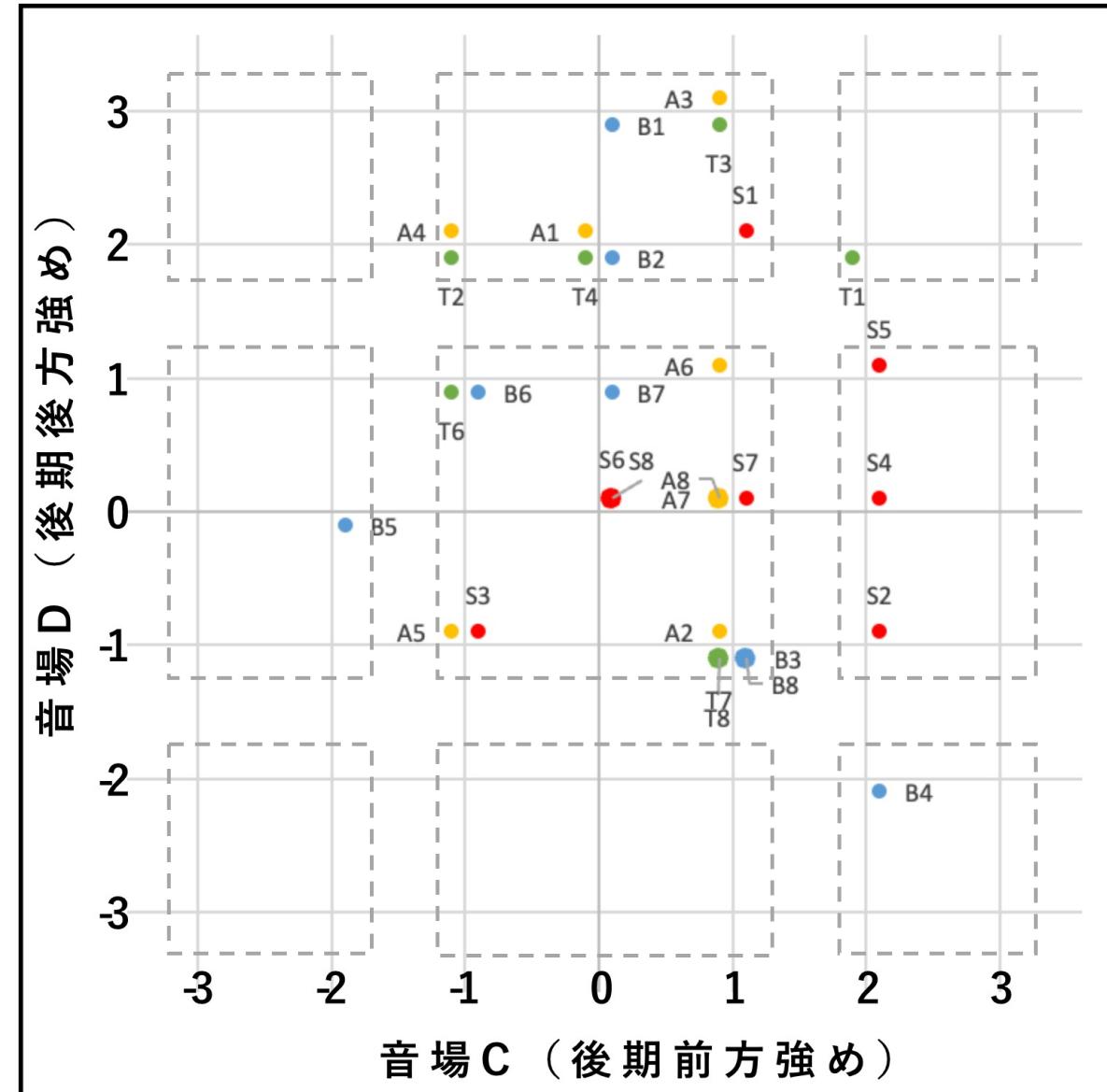
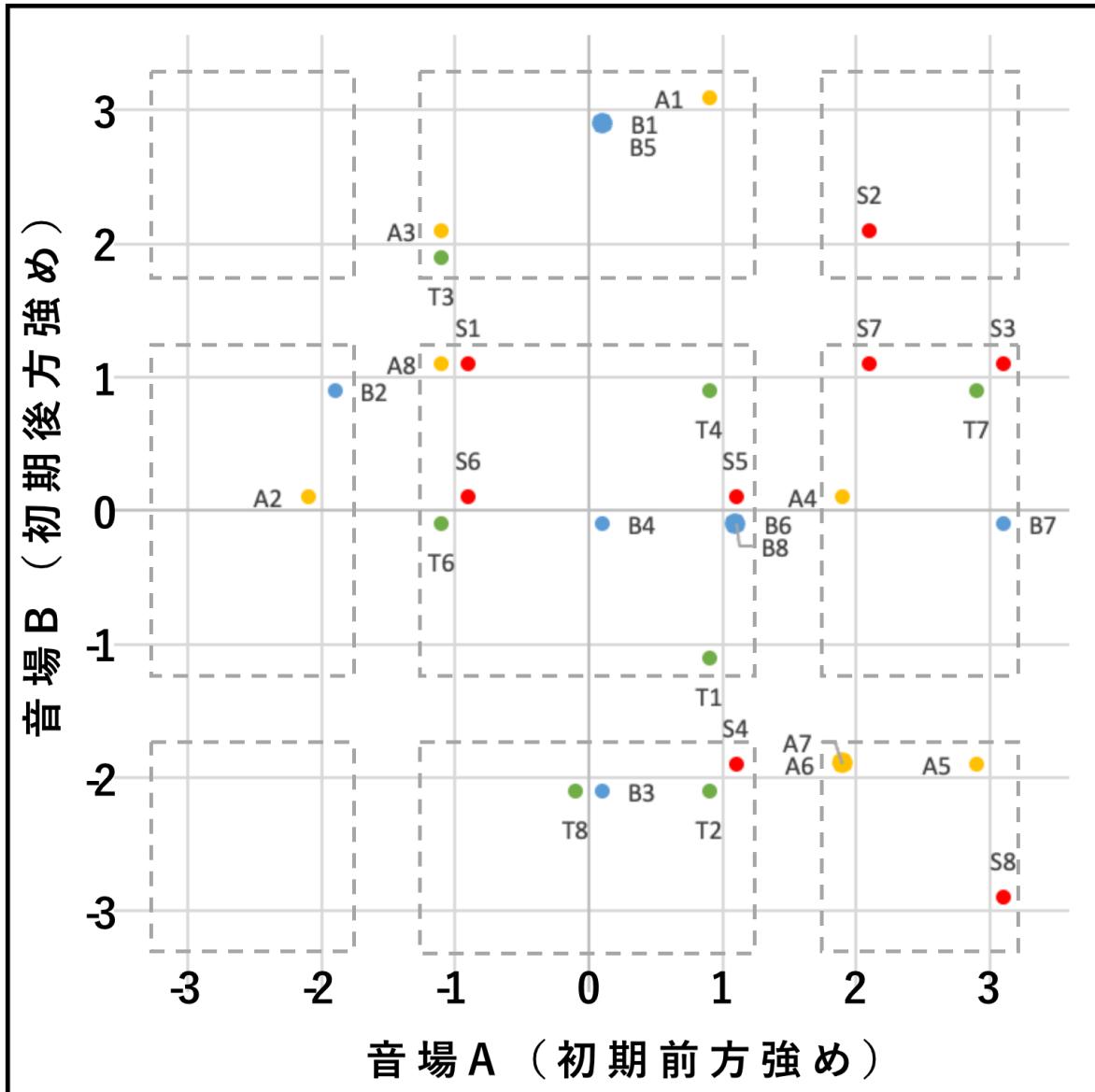


## 響き増



## 音場A

- A2 全体的に響きが減った気がした。こぢんまりした感じがした、
- B2 音が分離して感じたので、注意を向ければ他のどのパートも取り出して聴くことができると感じました。
- S3 韶くところが遠く感じたが、遠いところから戻ってくる聴こえ方に感じた。 (図)
- S8 めっちゃひとの声きこえる!!ってなりました。自分の声がききにくくと発声の瞬間ビビっちゃいます。
- A5 教会みたいに響きがはんきょうしてボワーンとなるかんじがした。自分の声はあまりきこえない。
- T7 韶きがよくて、歌いやすく感じた。
- B7 リバーブが強かった。曲によってはこの環境の方が歌いやすいということはありそう (この曲には合わない環境だと思った)。
- S2 先程の例より演奏がとてもしやすくなつたと感じる。自分の演奏の調子もあるかもしれないが、強弱が全体的にとてもわかりやすくなつたと感じる。特にcresc.
- S7 うまい気になれた。
- A4 4つの中で一番知らない感じの響き方でした。フレーズ末の残響についてはそんなにつよいと感じませんでした。
- A6 声が大きいときに響きが増幅される感じがしました。
- A7 最初の方が、他の人とフレーズを共有している感じがあった?あんまり後半は息があつてある気がしなかつた気がする。

## 音場B

- S8 韶きは悪くない印象でしたがなんか心細くなっちゃいました。
- S4 韶きがのりにくくなつたように感じた。低音の韶きが少ないホールで歌つた時と似てる印象。
- A5 自分に返つてくるというより、遠くで韶いてるかんじがした。
- A6 出した音が近くに残るような感覚でした。
- A7 後半は音がペタッとする印象を受けた。
- T2 あまり音が返つてこないので歌いづらさはあったが、反響に「惑わされない」という意味では歌いやすかった。
- T8 室内？練習室で歌つている感じ？（湘南のバスルーム的な？）他パートがよくきこえる
- B3 相手の音の間違いがよく聴こえてしまつたからか、なかなか溶けにくい感じが（心理的にも）した。自他ともに声は聴こえやすい。
- A1 韶きとアンサンブルのしやすさのバランスはちょうど良い。ただロングトーンというかフレーズの切れ目（休符）にエコーが残つてしまい、そこは少しやりにくかった。
- B1
- B5 韶きが大きくなつたように感じた。
- S2 個人的に、パターン1、2（EF、LB）より好きな韶きだった。
- A3 さっき（基準）と比べて客席の奥行きが広がつたような感覚。
- T3 韶きが遠くまでよく届いているかのような韶きになつた（特に女声側）。四声での和声も合わせやすくなつてゐる。

## 音場C

B5 はじめと比べて響きづらくなったと感じた。

S2 音を伸ばして消えた後の残響が、全てのパートがキレイに溶け合っているように感じて良かった。

S4 基準音場よりも、広いホールで歌ったときのような響きの軽やかさを感じた。高音を出した時に変に力むことなく響いたので、歌いやすかった。

S5 特になかった…ごめんなさい

T1 全体的に響きは増した気がしたが、演奏はしづらかった。

B4 韶きが増えたと感じた。

## 音場D

B4 韶きが全体的に減った印象。

A3 音を切ってからの韶きの残り具合がホールっぽかった。

T3 自他ともに周囲からの反響をよく聴くことができ、遠くに響いてゆく感覚もある。かなり歌い手にとってはありがたい環境。

B1

S1

A1 韶きとアンサンブルのしやすさのバランスがいいと感じた。エコーの強さがちょうど良い。

A4 バスの音が明らかに聞こえにくく感じました。倍音がきこえないような感覚がありました。

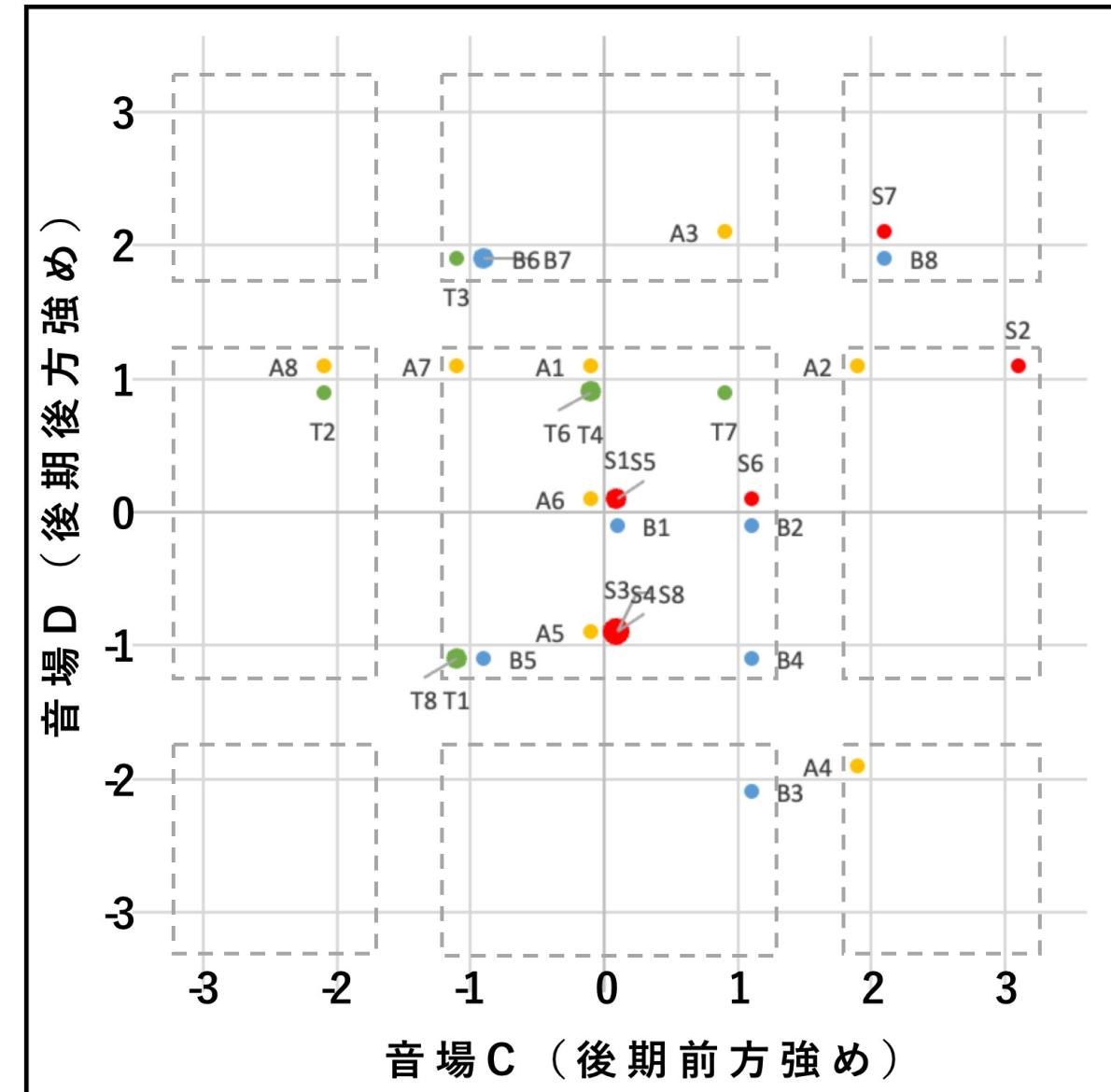
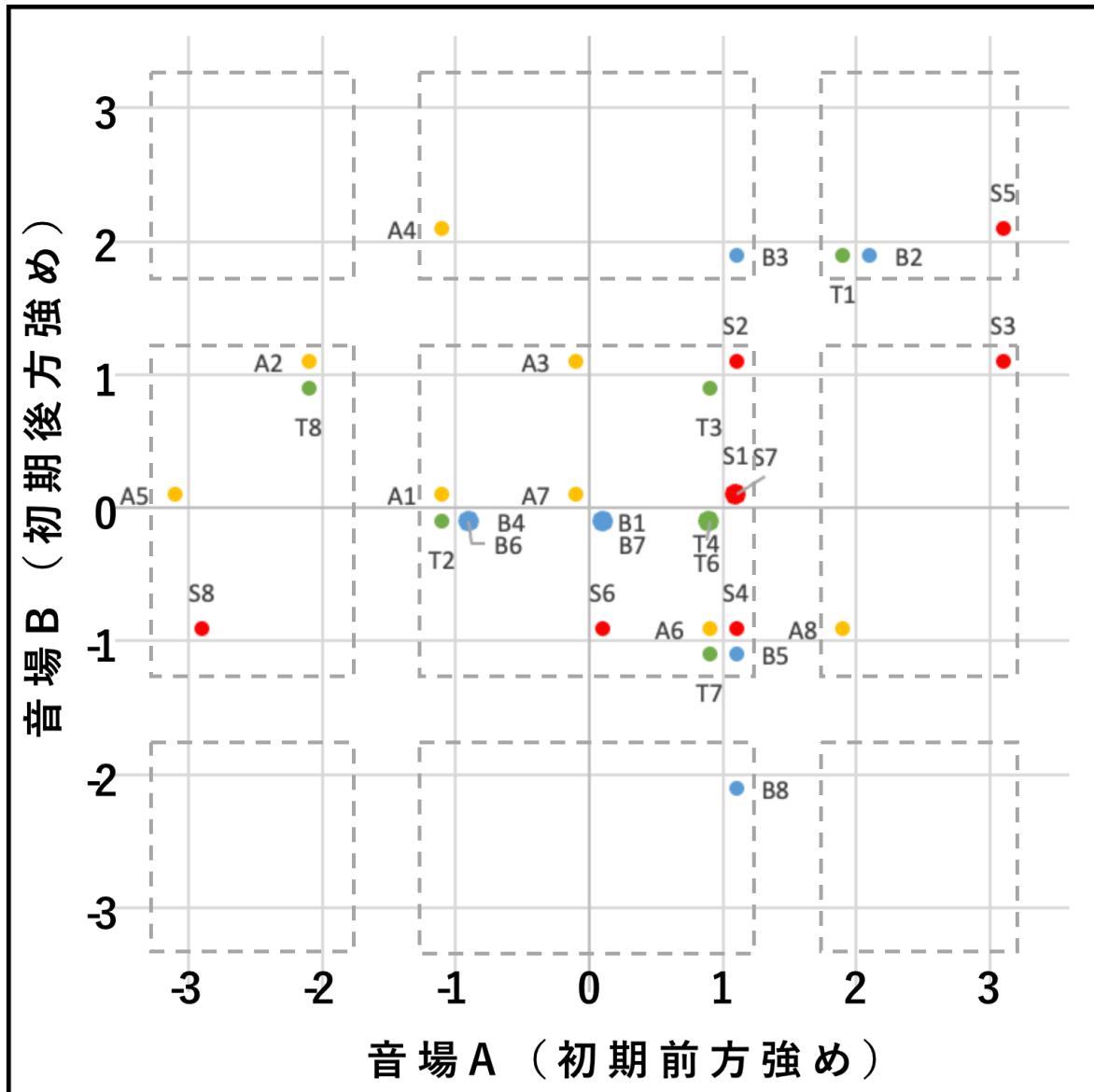
T1 他者の声がよく聞こえたことで演奏がしやすくなった気がした。韶きの具合が心地よかったです。

T2 韶きがあるので合わせやすいが、次の音になっても前の音が鳴っているのが気になるときがあった。

T4 高音が返ってくる感じがした。ちょっといいホール

B2 音の返りは増えたが、自分の音と他人の音が同等に返ってくるので、区別ができないように感じた。

# 自分の声の聞きやすさ



## 音場A

- S8 めっちゃひとの声きこえる!!ってなりました。自分の声がききにくくと発声の瞬間ビビっちゃいます。
- A5 教会みたいに響きがはんきょうしてボワーンとなるかんじがした。自分の声はあまりきこえない。
- A2 全体的に響きが減った気がした。こぢんまりした感じがした、
- T8 広くて響かないけど客席では響いてるだろうな～みたいなホールのイメージ

S3 響くところが遠く感じたが、遠いところから戻ってくる聴こえ方に感じた。 (図)

S5 自分の声が聞きやすくなった分、他人の声の響きが感じにくくなかった？

A8 自分の声は聞こえやすい、相手の声も。響く感じは減ったように思った。

T1 響きは増えたが、あっさりした（クリア）な感じになった気がした。そのため自分・他者の声が聞きやすくなった気がする。少しハモリやすくなった。

B2 音が分離して感じたので、注意を向ければ他のどのパートも取り出して聞くことができると感じました。

## 音場B

B8 自分の声が聴こえにくくなる代わりに、残響としてまとまった響き（4声のハーモニー）が返ってくる感じがあった。近くの人ほど聴こえにくく、遠くの人ほど聴こえやすい（特にソプラノ）。残響から逆算して歌うと、多少強弱やアンサンブルは向上させることができた。

S5 自分の声だけが聞きやすくなった気がする…

A4 韶きが明るい印象を受けました。

T1 自分の声が音量的によく聞こえた気がした。そのため音程に意識を向けやすく、演奏しやすかった。あっさりした響きで、エフェクトの薄い感じで、PAを切ったライブステージの返しを聞いている感覚を覚えた。

B2 特にとなりのテナーの音がよく聞こえた。ソプラノ、アルトは変わらず。また、長い音があまり響きすぎないので、音の中でも強弱がつけやすかった。

B3 相手の音の間違いがよく聴こえてしまったからか、なかなか溶けにくい感じが（心理的にも）した。自他ともに声は聴こえやすい。

## 音場C

A8 自分の声を見失なう感じ。

T2 演奏しづらさの感覚が強くあった。理由はわからないが、当初は「反響は長め」と感じていたのに、途中からは「あまり響かない」と感じるようになった。

S2 音を伸ばして消えた後の残響が、全てのパートがキレイに溶け合っているように感じて良かった。

S7

A2 一番（パターンの中では）歌いやすかったです。

A4 （具体的すぎるかもしれません）第一生命ホールを連想するような響きでした。なんとなく周囲の声量が上がったような気がしました。

B8 東大ホールのような、響きが奥の方に吸い込まれていく感じ。残響とそば鳴りが分離できるので、発した音がどう響くかのフィードバックを得やすい。行為と結果を分離していろんな要素を動かせたので、強弱もアンサンブルの実のあるものになった。演奏もうまくいった。

## 音場D

A4 バスの音が明らかに聞こえにくく感じました。倍音がきこえないような感覚がありました。

B3 吸音材に囲まれて歌う感覚に近かった。

S7 韶きよりも実際に聴こえてくる他パートの声がよく（強く）聴こえた。

A3 音を切ってからの韶きの残り具合がホールっぽかった。

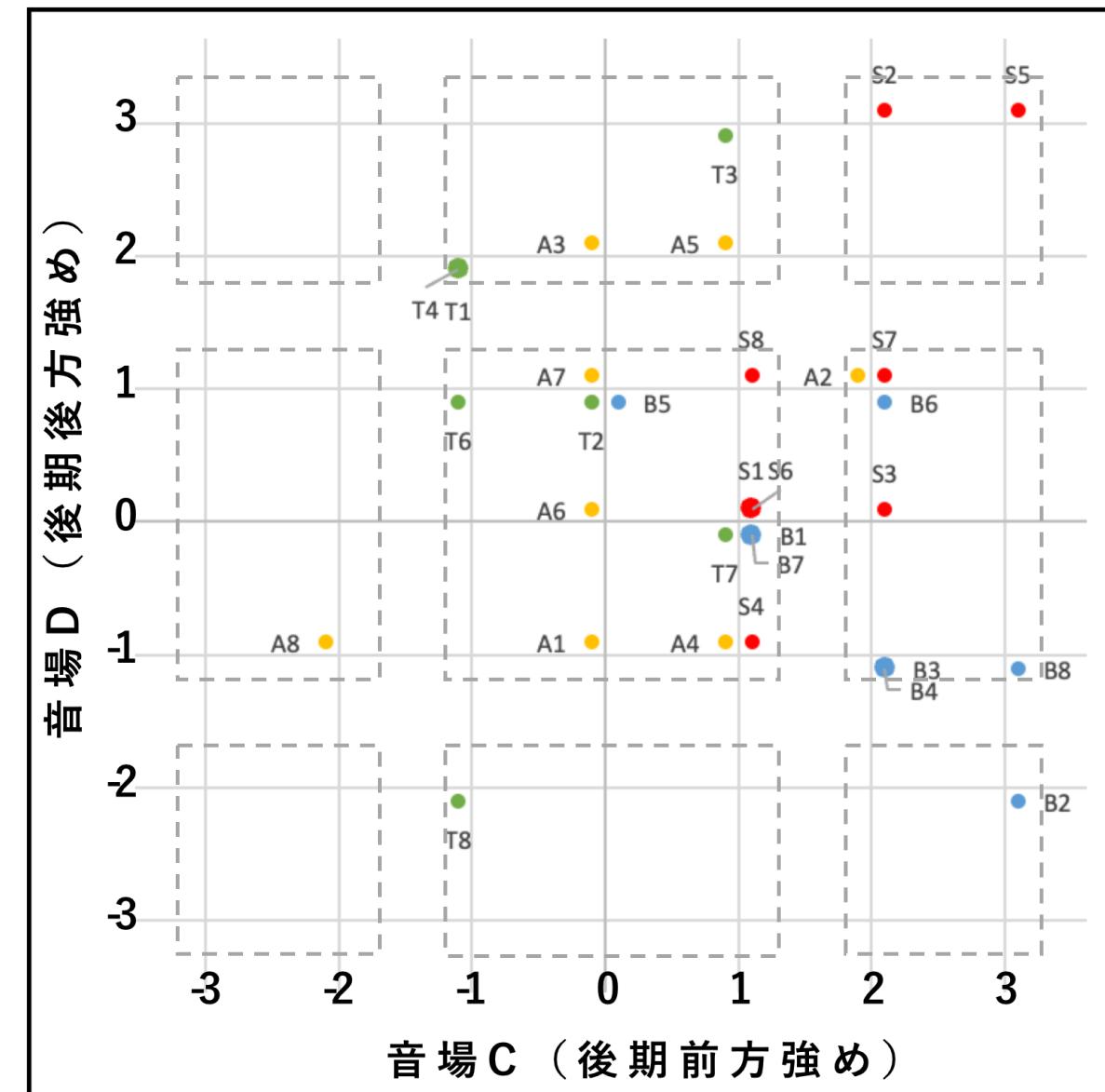
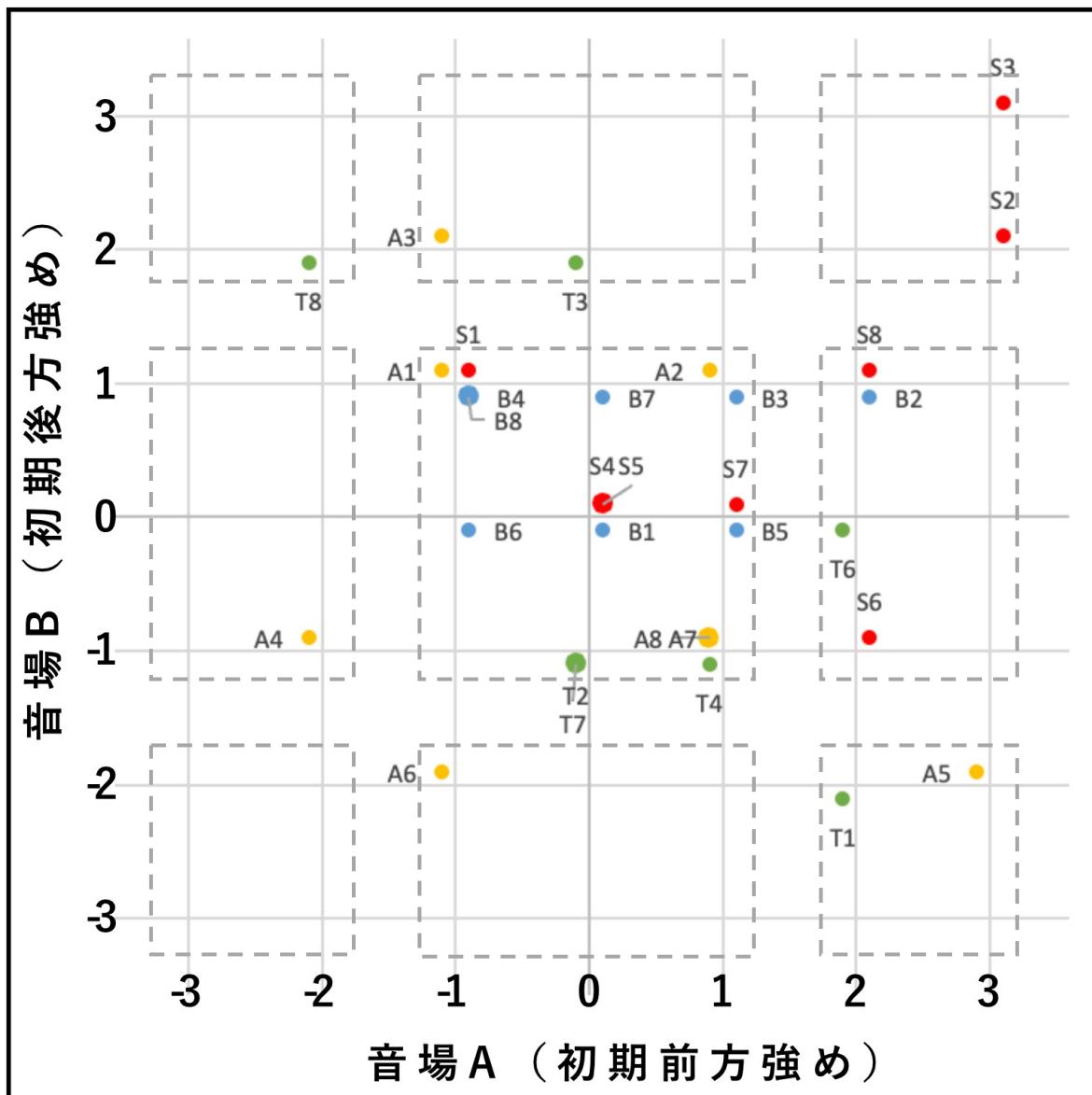
T3 自他ともに周囲からの反響をよく聴くことができ、遠くに響いてゆく感覚もある。かなり歌い手にとってはありがたい環境。

B6 低音が増幅されているようにきこえた。

B7 基準の環境の方が、近いパートの人の声が聴こえやすいように感じた。

B8 自分の声は聴きやすくなったが、周りの音や反響が聴きにくく、徐々に力みそうになっていった。

# 他人の声の聞きやすさ



## 音場A

A4 4つの中で一番知らない感じの響き方でした。フレーズ末の残響についてはそんなにつよいと感じませんでした。

T8 広くて響かないけど客席では響いてるだろうな～みたいなホールのイメージ

S2 先程の例より演奏がとてもしやすくなつたと感じる。自分の演奏の調子もあるかもしれないが、強弱が全体的にとてもわかりやすくなつたと感じる。特にcresc.

S3 韶くところが遠く感じたが、遠いところから戻ってくる聴こえ方に感じた。（図）

A5 教会みたいに響きがはんきょうしてボワーンとなるかんじがした。自分の声はあまりきこえない。

S6 深みが感じられた。

S8 めっちゃひとの声きこえる!!ってなりました。自分の声がききにくく発声の瞬間ビビっちゃいます。

T1 韶きは増えたが、あっさりした（クリア）な感じになった気がした。そのため自分・他者の声が聞きやすくなつた気がする。少しハモリやすくなつた。

T6 後者の方がpositiveな感想を持った。

B2 音が分離して感じたので、注意を向ければ他のどのパートも取り出して聞くことができると感じました。

## 音場B

A5 自分に返ってくるというより、遠くで響いてるかんじがした。

A6 出した音が近くに残るような感覚でした。

T1 自分の声が音量的によく聞こえた気がした。そのため音程に意識を向けやすく、演奏しやすかった。あっさりした響きで、エフェクトの薄い感じで、PAを切ったライブステージの返しを聞いている感覚を覚えた。

S3 韶きが下に下がるような感じがした。高音は上がった。（図）

S2 個人的に、パターン1、2（EF、LB）より好きな響きだった。

A3 さっき（基準）と比べて客席の奥行きが広がったような感覚。

T3 韶きが遠くまでよく届いているかのような響きになった（特に女声側）。四声での和声も合わせやすくなっている。

T8 室内？練習室で歌っている感じ？（湘南のバスルーム的な？）他パートがよくきこえる

## 音場C

A8 自分の声を見失なう感じ。

S5 特になかった…ごめんなさい

B2 四つの声部がちょうどよいバランスで重なった音が返ってくるので、客席で聞こえる音を直接モニターしているように感じてアンサンブルがしやすかった。

B8 東大ホールのような、響きが奥の方に吸い込まれていく感じ。残響とそば鳴りが分離できるので、発した音がどう響くかのフィードバックを得やすい。行為と結果を分離していろんな要素を動かせたので、強弱もアンサンブルの実のあるものになった。演奏もうまくいった。

S2 音を伸ばして消えた後の残響が、全てのパートがキレイに溶け合っているように感じて良かった。

S3 韶きに天井があるように感じられた。上に上った響きが上で広がるような印象。上ってただよう感じ、下りてこない。

S7

A2 一番（パターンの中では）歌いやすかったです。

B3 実際のホールがこれだったら嬉しい。残響が前に伝わる感触があった。

B4 韶きが増えたと感じた。

B6 皆が歌いやすそうにしていたのでそれに乗れた感じ。

## 音場D

T8 基準よりはデッドな感じ？大きく変わった気はそこまででも

B2 音の返りは増えたが、自分の音と他人の音が同等に返ってくるので、区別ができないように感じた。

S2 韶きが減り、他のパートに合わせやすくなったと感じた。反対に、韶きが減った分、多くエネルギーを使い、疲れやすくなかった。

S5 男声がすごく聞きやすくなった？

T3 自他ともに周囲からの反響をよく聞くことができ、遠くに響いてゆく感覚もある。かなり歌い手にとってはありがたい環境。

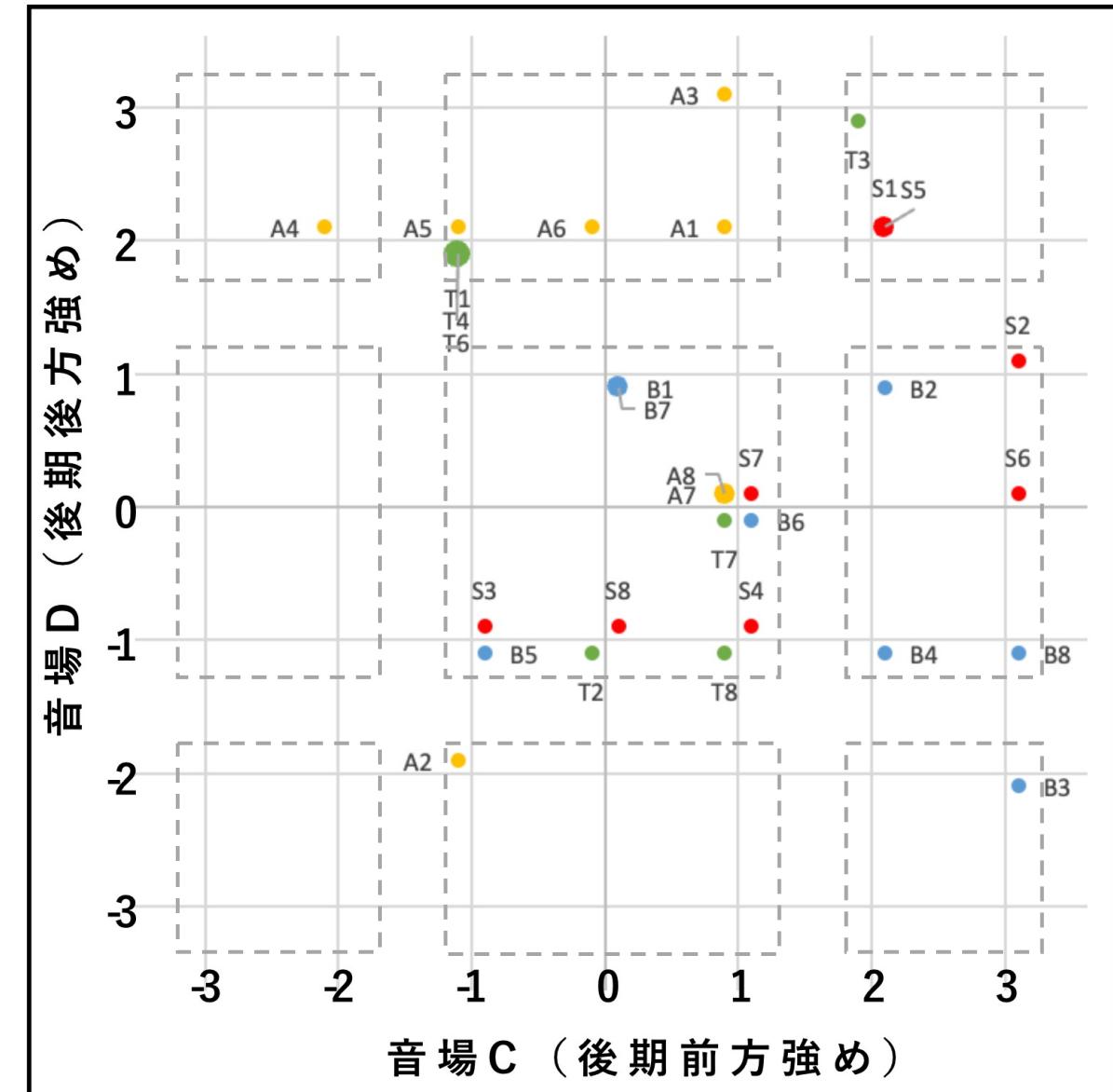
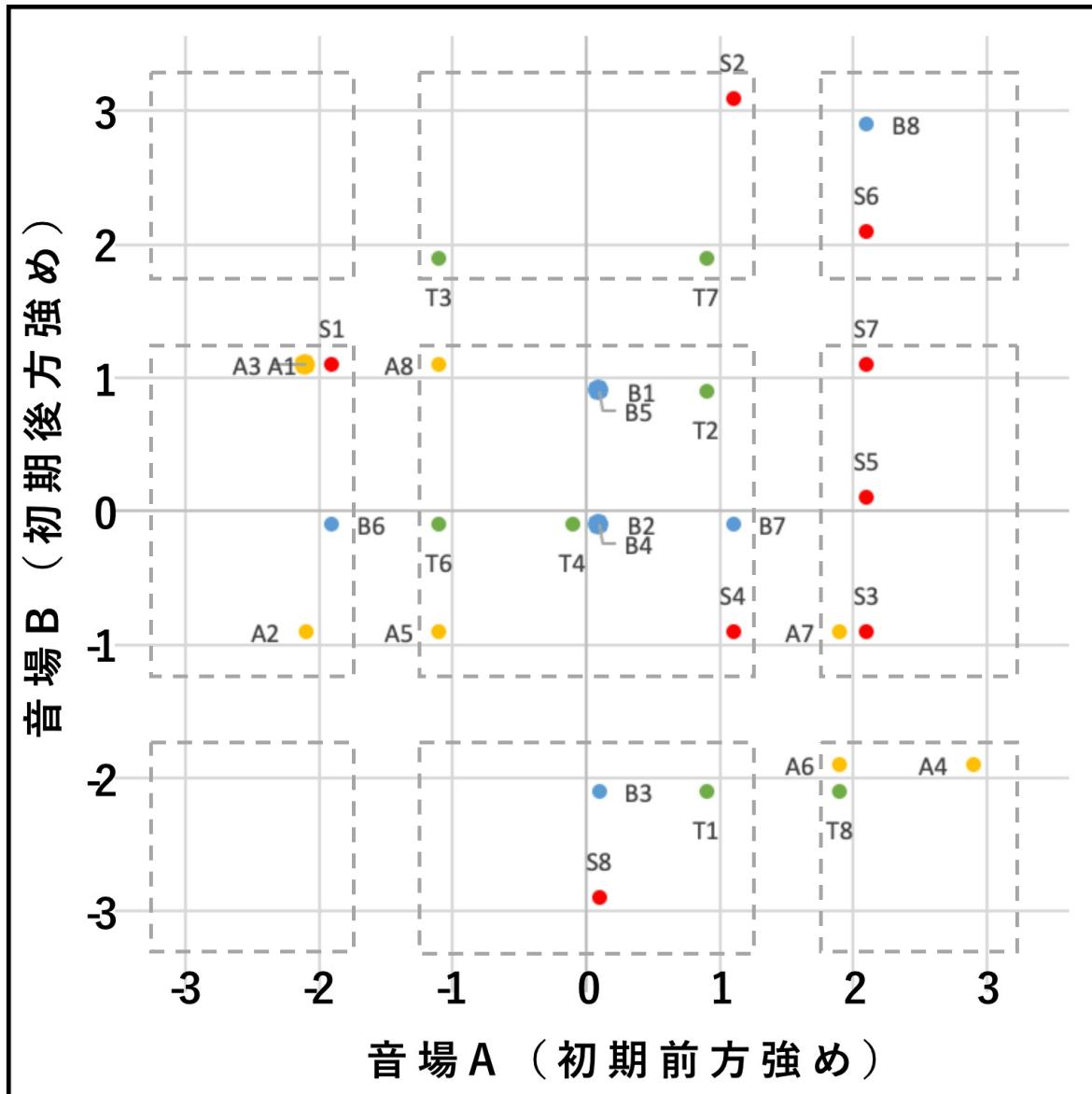
A3 音を切ってからの韶きの残り具合がホールっぽかった。

A5 他の人の音がきこえた。のばすのが上手くできた

T1 他者の声がよく聞こえたことで演奏がしやすくなった気がした。韶きの具合が心地よかったです。

T4 高音が返ってくる感じがした。ちょっといいホール

## 広がり感



## 音場A

S1

A1 音がもやもやして他の人の聞こえ方がクリアでなくなった気がした。ロングトーンが少し苦しく感じた。

A2 全体的に響きが減った気がした。こぢんまりした感じがした、

A3 天井が少し低くなった気がする？ 調和している響きはよく感じられる。

B6 残響が”太い”感じ→ちょっと遅い？

A4 4つの中で一番知らない感じの響き方でした。フレーズ末の残響についてはそんなにつよいと感じませんでした。

S3 韶くところが遠く感じたが、遠いところから戻ってくる聴こえ方に感じた。（図）

S5 自分の声が聞きやすくなった分、他人の声の響きが感じにくくなかった？

S6 深みが感じられた。

S7 うまい気になれた。

A6 声が大きいときに響きが増幅される感じがしました。

A7 最初の方が、他の人とフレーズを共有している感じがあった？あんまり後半は息があっている気がしなかった気がする。

T8 広くて響かないけど客席では響いてるだろうな～みたいなホールのイメージ

B8 基準と比べて、響きの濃度がうすまって代わりに客席方向の奥行が足された感じ。自分の声もある程度把握でき、周りの人の声も聴こえるが、響きが発散ぎみで、焦点を合わせずらく、アンサンブルや強弱の設定はしづらくなかった。演奏もうまくいかなかったと思う。

## 音場B

S8 韶きは悪くない印象でしたがなんか心細くなっちゃいました。

A4 韶きが明るい印象を受けました。

A6 出した音が近くに残るような感覚でした。

T1 自分の声が音量的によく聞こえた気がした。そのため音程に意識を向けやすく、演奏しやすかった。あっさりした韶きで、エフェクトの薄い感じで、PAを切ったライブステージの返しを聞いている感覚を覚えた。

T8 室内？練習室で歌っている感じ？（湘南のバスルーム的な？）他パートがよくきこえる

B3 相手の音の間違いがよく聴こえてしまったからか、なかなか溶けにくい感じが（心理的にも）した。自他ともに声は聴こえやすい。

S2 個人的に、パターン1、2（EF、LB）より好きな韶きだった。

B8 自分の声が聴こえにくくなる代わりに、残響としてまとまった韶き（4声のハーモニー）が返ってくる感じがあった。近くの人ほど聴こえにくく、遠くの人ほど聴こえやすい（特にソプラノ）。残響から逆算して歌うと、多少強弱やアンサンブルは向上させることができた。

S6 はね返ってくる感じは基準と同様にあったが、より遠くに壁がいったように感じた。

T3 韶きが遠くまでよく届いているかのような韶きになった（特に女声側）。四声での和声も合わせやすくなっている。

T7 残響少し長め？

## 音場C

A4 (具体的すぎるかもしれません) 第一生命ホールを連想するような響きでした。なんとなく周囲の声量が上がったような気がしました。

S2 音を伸ばして消えた後の残響が、全てのパートがキレイに溶け合っているように感じて良かった。

S6 基準と比べて、はね返ってくる感じがせず、広がるような印象だった。

B3 実際のホールがこれだったら嬉しい。残響が前に伝わる感触があった。

B8 東大ホールのような、響きが奥の方に吸い込まれていく感じ。残響とそば鳴りが分離できるので、発した音がどう響くかのフィードバックを得やすい。行為と結果を分離していろんな要素を動かせたので、強弱もアンサンブルの実のあるものになった。演奏もうまくいった。

S1

S5 特になかった…ごめんなさい

T3 中央から音が逃げるような反響であるように感じられ、周囲と合わせることが難しい。ただ広い客席に響いている感覚はある。人見記念講堂など、よいホールは演奏者にあまり音が返ってこないのかもしれない。

B2 四つの声部がちょうどよいバランスで重なった音が返ってくるので、客席で聞こえる音を直接モニターしているように感じてアンサンブルがしやすかった。

B4 韶きが増えたと感じた。

## 音場D

A2 パターン1（EF）よりは歌いやすかったが、小さいホールで演奏している感じがした。

B3 吸音材に囲まれて歌う感覚に近かった。

A3 音を切ってからの響きの残り具合がホールっぽかった。

T3 自他ともに周囲からの反響をよく聞くことができ、遠くに響いてゆく感覚もある。かなり歌い手にとってはありがたい環境。

## S1

S5 男声がすごく聞きやすくなった？

A1 韶きとアンサンブルのしやすさのバランスがいいと感じた。エコーの強さがちょうど良い。

A4 バスの音が明らかに聞こえにくく感じました。倍音がきこえないような感覚がありました。

A5 他の人の音がきこえた。のばすのが上手くできた

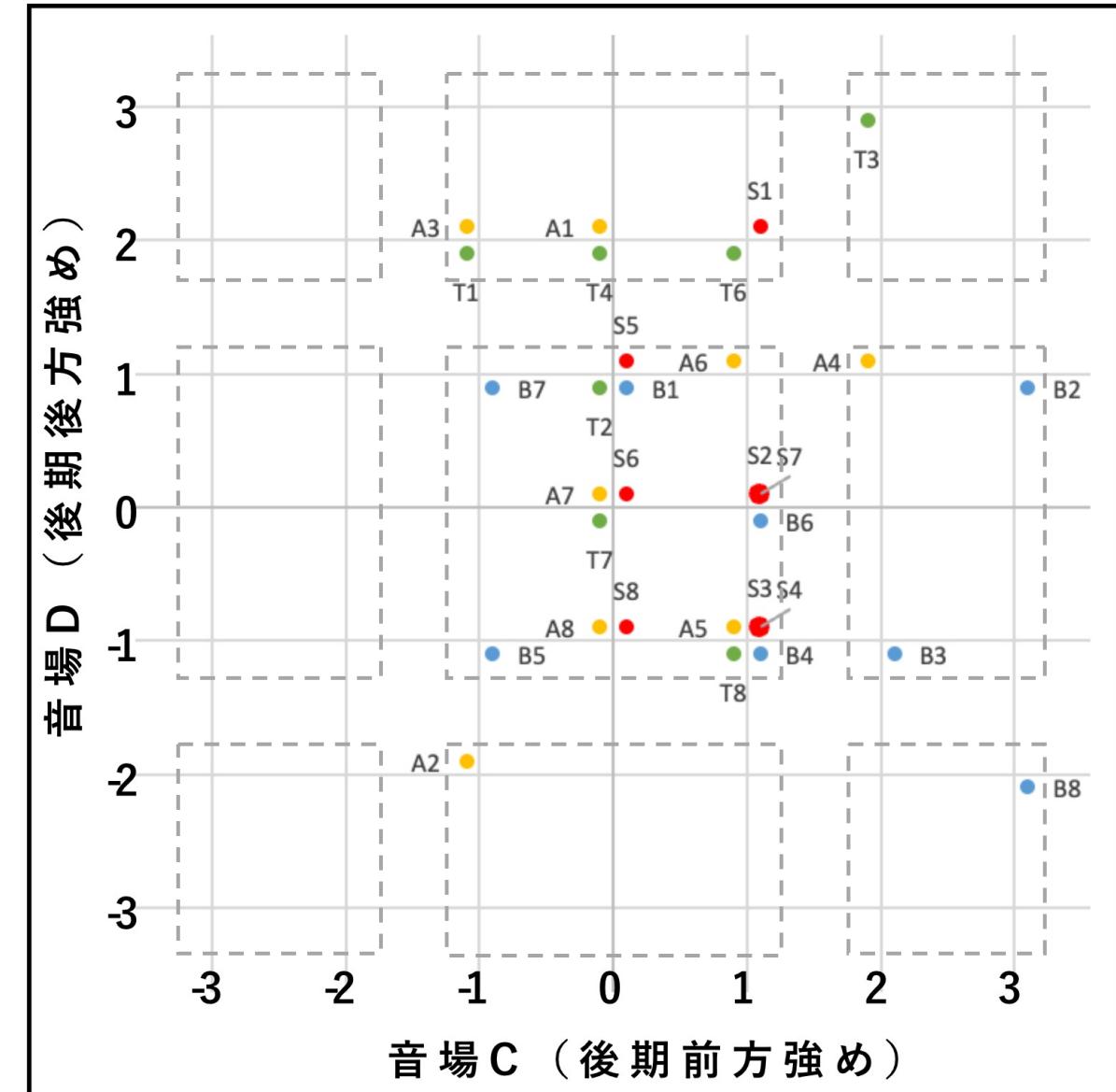
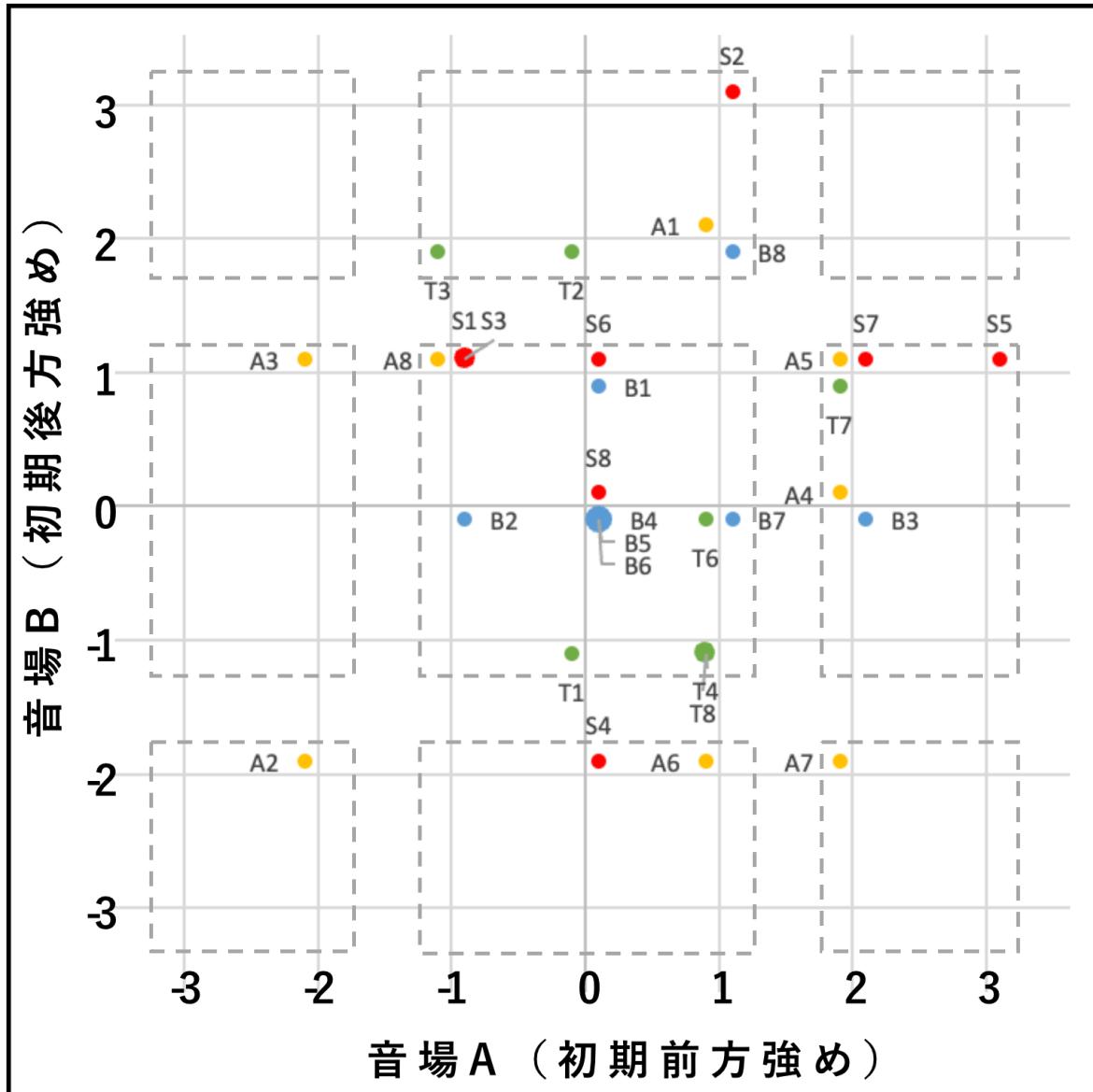
A6 空間が上に広くなったような印象でした。

T1 他者の声がよく聞こえたことで演奏がしやすくなった気がした。響きの具合が心地よかったです。

T4 高音が返ってくる感じがした。ちょっといいホール

T6 後者は前者よりムダ（？）な響きがないような印象。

# 客席に届く感じ



## 音場A

A2 全体的に響きが減った気がした。こぢんまりした感じがした、

A3 天井が少し低くなつた気がする？ 調和している響きはよく感じられる。

S5 自分の声が聞きやすくなつた分、他人の声の響きが感じにくくなつた？

S7 うまい気になれた。

A4 4つの中で一番知らない感じの響き方でした。フレーズ末の残響についてはそんなにつよいと感じませんでした。

A5 教会みたいに響きがはんきょうしてボワーンとなるかんじがした。自分の声はあまりきこえない。

A7 最初の方が、他の人とフレーズを共有している感じがあった？あんまり後半は息があつてある気がしなかつた気がする。

T7 韶きがよくて、歌いややすく感じた。

B3 歌いやすい程度の残響だった。

## 音場B

S4 韶きがのりにくくなったように感じた。低音の響きが少ないホールで歌った時と似てる印象。

A2 少し響くお部屋のような感じがしました。基本的には自分の声が聞きやすい感じでした。

A6 出した音が近くに残るような感覚でした。

A7 後半は音がペタッとする印象を受けた。

S2 個人的に、パターン1、2（EF、LB）より好きな響きだった。

A1 韶きとアンサンブルのしやすさのバランスはちょうど良い。ただロングトーンというかフレーズの切れ目（休符）にエコーが残ってしまい、そこは少しやりにくかった。

T2 あまり音が返ってこないので歌いづらさはあったが、反響に「惑わされない」という意味では歌いやすかった。

T3 韶きが遠くまでよく届いているかのような響きになった（特に女声側）。四声での和声も合わせやすくなっている。

B8 自分の声が聴こえにくくなる代わりに、残響としてまとまった響き（4声のハーモニー）が返ってくる感じがあった。近くの人ほど聴こえにくく、遠くの人ほど聴こえやすい（特にソプラノ）。残響から逆算して歌うと、多少強弱やアンサンブルは向上させることができた。

## 音場C

B2 四つの声部がちょうどよいバランスで重なった音が返ってくるので、客席で聞こえる音を直接モニターしているように感じてアンサンブルがしやすかった。

B8 東大ホールのような、響きが奥の方に吸い込まれていく感じ。残響とそば鳴りが分離できるので、発した音がどう響くかのフィードバックを得やすい。行為と結果を分離していろんな要素を動かせたので、強弱もアンサンブルの実のあるものになった。演奏もうまくいった。

A4 (具体的すぎるかもしれません) 第一生命ホールを連想するような響きでした。なんとなく周囲の声量が上がったような気がしました。

T3 中央から音が逃げるような反響であるように感じられ、周囲と合わせることが難しい。ただ広い客席に響いている感覚はある。人見記念講堂など、よいホールは演奏者にあまり音が返ってこないのかもしれない。

B3 実際のホールがこれだったら嬉しい。残響が前に伝わる感触があった。

## 音場D

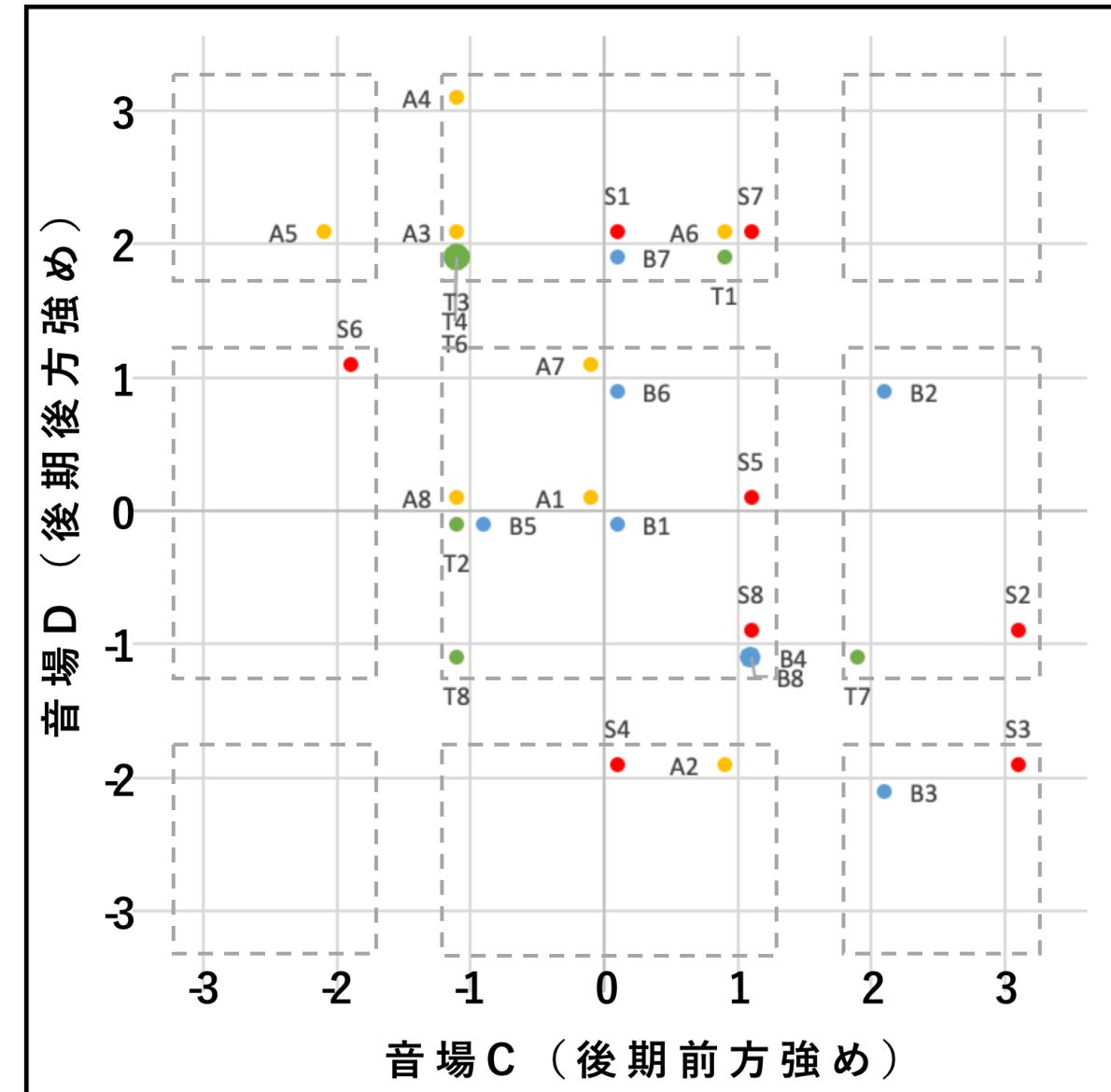
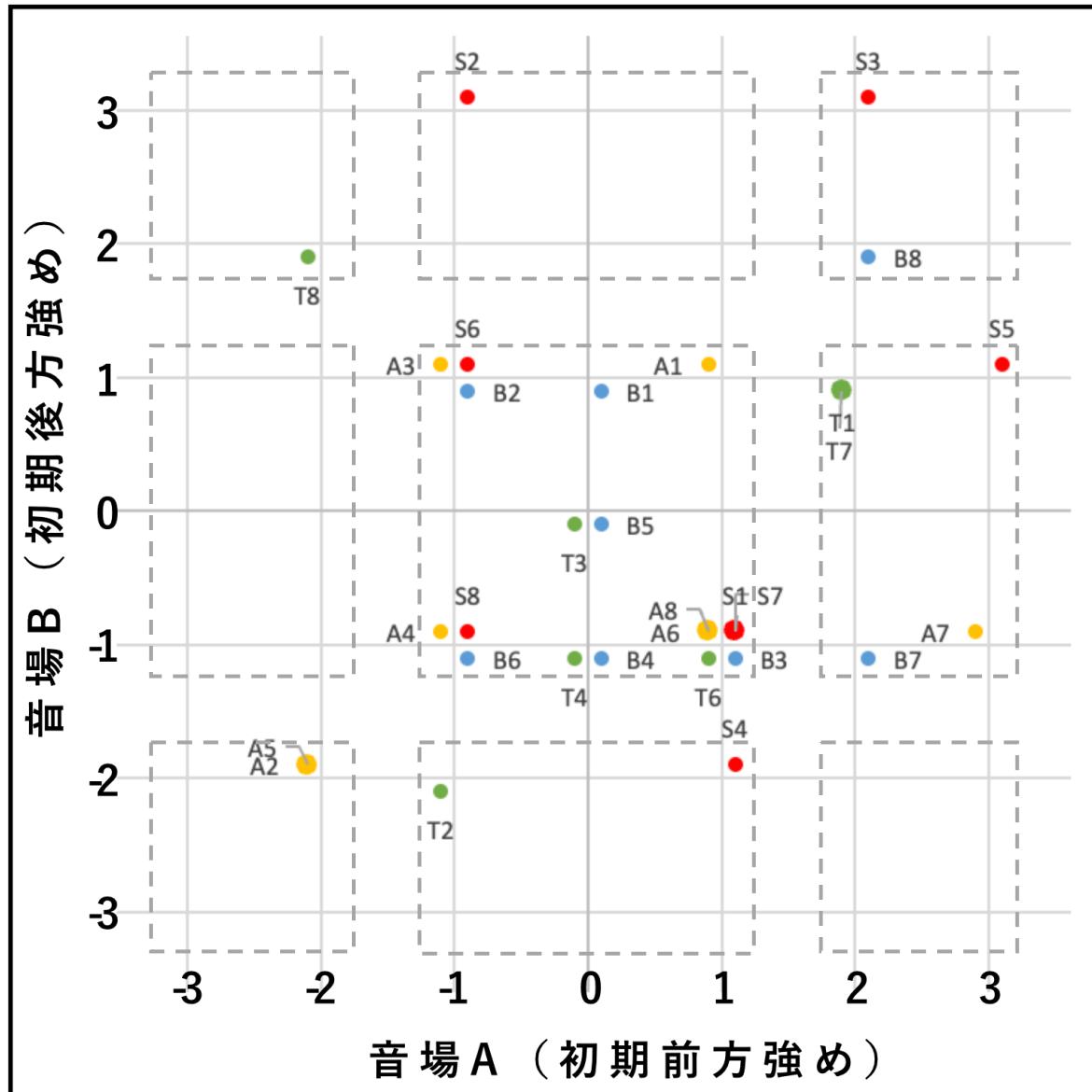
- A2 パターン1（EF）よりは歌いやすかったが、小さいホールで演奏している感じがした。  
B8 自分の声は聴きやすくなったが、周りの音や反響が聴きにくく、徐々に力みそうになっていった。

T3 自他ともに周囲からの反響をよく聞くことができ、遠くに響いてゆく感覚もある。かなり歌い手にとってはありがたい環境。

## S1

- A1 韶きとアンサンブルのしやすさのバランスがいいと感じた。エコーの強さがちょうど良い。  
A3 音を切ってからの韶きの残り具合がホールっぽかった。  
T1 他者の声がよく聞こえたことで演奏がしやすくなった気がした。韶きの具合が心地よかったです。  
T4 高音が返ってくる感じがした。ちょっといいホール  
T6 後者は前者よりムダ（？）な韶きがないような印象。

# 自分に音が返ってくる感じ



## 音場A

- A2 全体的に響きが減った気がした。こぢんまりした感じがした、
- A5 教会みたいに響きがはんきょうしてボワーンとなるかんじがした。自分の声はあまりきこえない。
- T8 広くて響かないけど客席では響いてるだろうな～みたいなホールのイメージ
- S5 自分の声が聞きやすくなつた分、他人の声の響きが感じにくくなつた？
- A7 最初の方が、他の人とフレーズを共有している感じがあった？あんまり後半は息があつてゐる気がしなかつた気がする。
- S3 韶くところが遠く感じたが、遠いところから戻ってくる聴こえ方に感じた。（図）
- T1 韶きは増えたが、あっさりした（クリア）な感じになつた気がした。そのため自分・他者の声が聞きやすくなつた気がする。少しハモリやすくなつた。
- T7 韶きがよくて、歌いやしく感じた。
- B7 リバーブが強かった。曲によつてはこの環境の方が歌いやしいということはありそう（この曲には合わない環境だと思った）。
- B8 基準と比べて、響きの濃度がうすまつて代わりに客席方向の奥行が足された感じ。自分の声もある程度把握でき、周りの人の声も聴こえるが、響きが発散ぎみで、焦点を合わせずらく、アンサンブルや強弱の設定はしづらくなつた。演奏もうまくいかなかつたと思う。

## 音場B

- S4 韶きがのりにくくなったように感じた。低音の響きが少ないホールで歌った時と似てる印象。
- A2 少し響くお部屋のような感じがしました。基本的には自分の声が聞きやすい感じでした。
- A5 自分に返ってくるというより、遠くで響いてるかんじがした。
- T2 あまり音が返ってこないので歌いづらさはあったが、反響に「惑わされない」という意味では歌いやすかった。
- S2 個人的に、パターン1、2（EF、LB）より好きな響きだった。
- S3 韶きが下に下がるような感じがした。高音は上がった。（図）
- T8 室内？練習室で歌っている感じ？（湘南のバスルーム的な？）他パートがよくきこえる
- B8 自分の声が聴こえにくくなる代わりに、残響としてまとまった響き（4声のハーモニー）が返ってくる感じがあった。近くの人ほど聴こえにくく、遠くの人ほど聴こえやすい（特にソプラノ）。残響から逆算して歌うと、多少強弱やアンサンブルは向上させることができた。

## 音場C

S6 基準と比べて、はね返ってくる感じがせず、広がるような印象だった。

A5 韶きが少し減った気がした。さいしょのがうたいやすい。

S2 音を伸ばして消えた後の残響が、全てのパートがキレイに溶け合っているように感じて良かった。

S3 韶きに天井があるように感じられた。上に上った韶きが上で広がるような印象。上ってただよう感じ、下りてこない。

T7 低音が聴こえやすかったかも

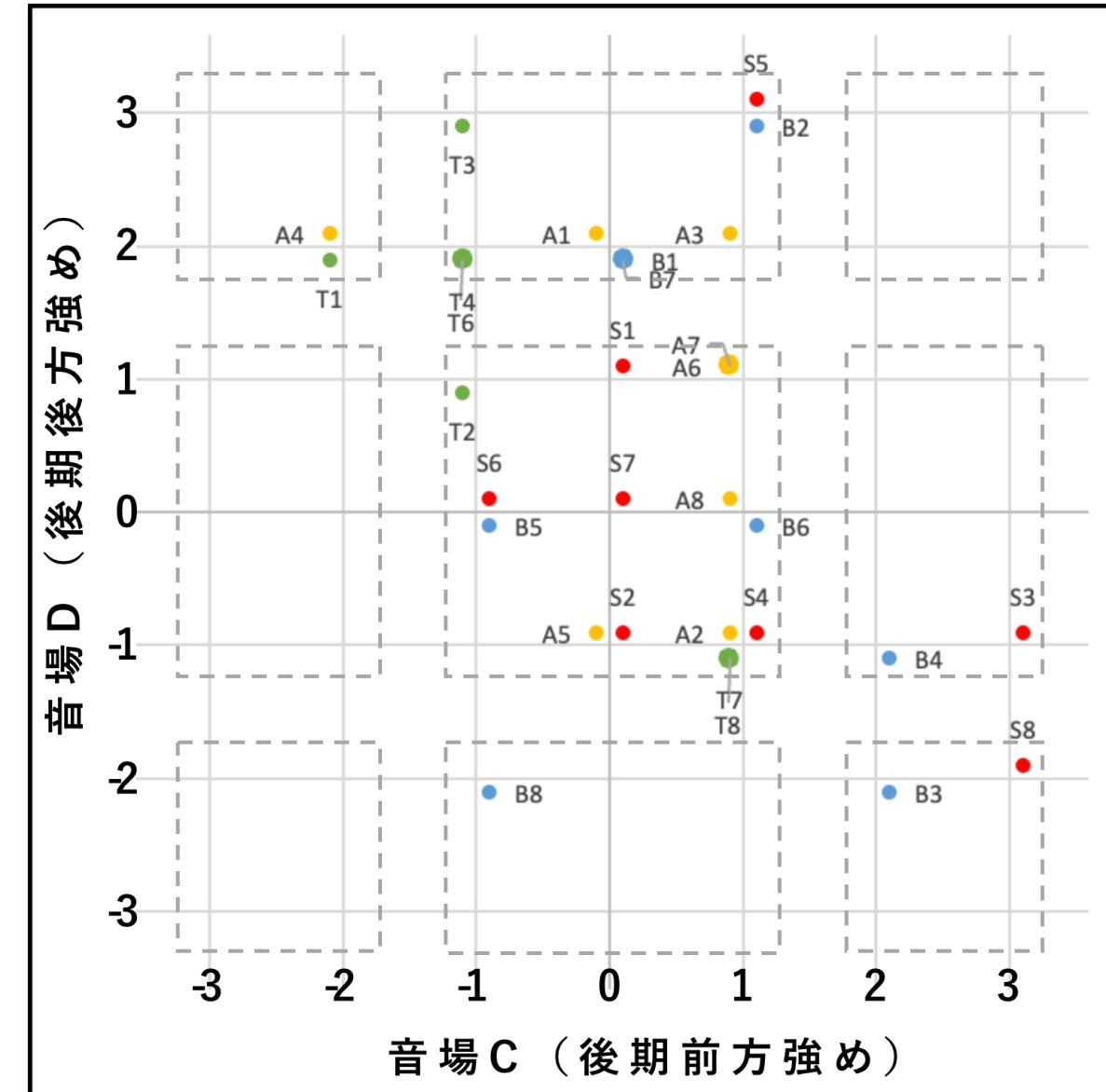
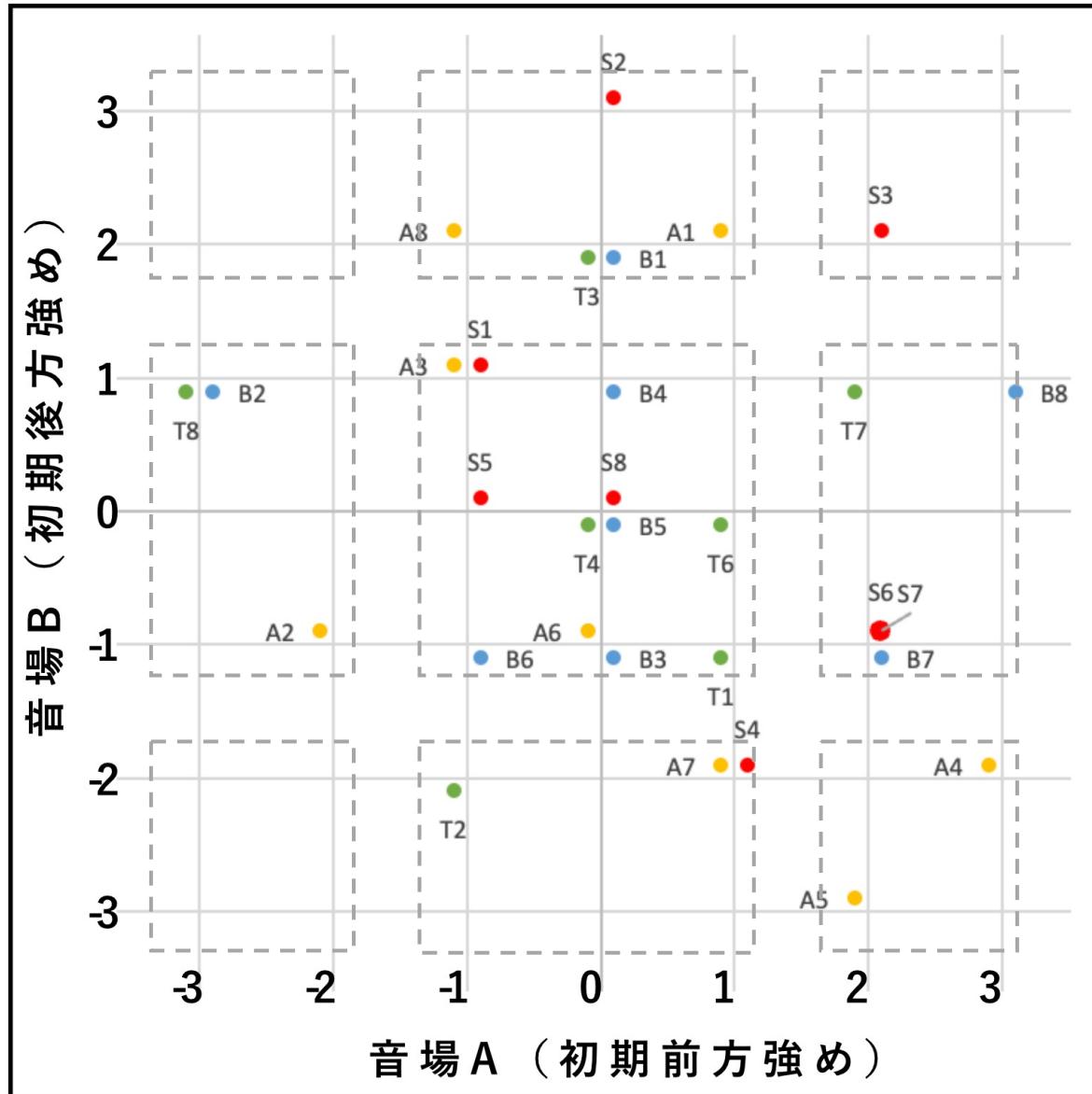
B2 四つの声部がちょうどよいバランスで重なった音が返ってくるので、客席で聞こえる音を直接モニターしているように感じてアンサンブルがしやすかった。

B3 実際のホールがこれだったら嬉しい。残響が前に伝わる感触があった。

## 音場D

- S3 空間があまり響いてないように感じた。高音は響いても自分の真正面に返ってくるような印象。
- S4 基準音場より他パートの人の声が届きにくく感じ、アンサンブルでの音のまとまりが減ったと思う。
- A2 パターン1（EF）よりは歌いやすかったが、小さいホールで演奏している感じがした。
- B3 吸音材に囲まれて歌う感覚に近かった。
- A4 バスの音が明らかに聞こえにくく感じました。倍音がきこえないような感覚がありました。
- S1
- S7 韶きよりも実際に聴こえてくる他パートの声がよく（強く）聴こえた。
- A3 音を切ってからの響きの残り具合がホールっぽかった。
- A5 他の人の音がきこえた。のばすのが上手くできた
- A6 空間が上に広くなったような印象でした。
- T1 他者の声がよく聞こえたことで演奏がしやすくなった気がした。響きの具合が心地よかったです。
- T3 自他ともに周囲からの反響をよく聞くことができ、遠くに響いてゆく感覚もある。かなり歌い手にとってはありがたい環境。
- T4 高音が返ってくる感じがした。ちょっといいホール
- T6 後者は前者よりムダ（？）な響きがないような印象。
- B7 基準の環境の方が、近いパートの人の声が聴こえやすいように感じた。

## 包まれる感じ



## 音場A

T8 広くて響かないけど客席では響いてるだろうな～みたいなホールのイメージ

B2 音が分離して感じたので、注意を向ければ他のどのパートも取り出して聴くことができると感じました。

A2 全体的に響きが減った気がした。こぢんまりした感じがした、

A4 4つの中で一番知らない感じの響き方でした。フレーズ末の残響についてはそんなにつよいと感じませんでした。

B8 基準と比べて、響きの濃度がうすまって代わりに客席方向の奥行が足された感じ。自分の声もある程度把握でき、周りの人の声も聴こえるが、響きが発散ぎみで、焦点を合わせずらく、アンサンブルや強弱の設定はしづらくなかった。演奏もうまくいかなかったと思う。

S3 韶くところが遠く感じたが、遠いところから戻ってくる聴こえ方に感じた。（図）

S6 深みが感じられた。

S7 うまい気になれた。

A5 教会みたいに響きがはんきょうしてボワーンとなるかんじがした。自分の声はあまりきこえない。

T7 韶きがよくて、歌いややすく感じた。

B7 リバーブが強かった。曲によってはこの環境の方が歌いやすいということはありそう（この曲には合わない環境だと思った）。

## 音場B

A5 自分に返ってくるというより、遠くで響いてるかんじがした。

S4 韶きがのりにくくなつたように感じた。低音の響きが少ないホールで歌つた時と似てる印象。

A4 韶きが明るい印象を受けました。

A7 後半は音がペタッとする印象を受けた。

T2 あまり音が返つてこないので歌いづらさはあったが、反響に「惑わされない」という意味では歌いやすかった。

S2 個人的に、パターン1、2 (EF、LB) より好きな響きだった。

S3 韶きが下に下がるような感じがした。高音は上がった。(図)

A1 韶きとアンサンブルのしやすさのバランスはちょうど良い。ただロングトーンというかフレーズの切れ目(休符)にエコーが残ってしまい、そこは少しやりにくかった。

A8 音がまとまる感じが強い。個がなくなる印象

T3 韶きが遠くまでよく届いているかのような響きになった(特に女声側)。四声での和声も合わせやすくなっている。

B1

## 音場C

A4 (具体的すぎるかもしれません) 第一生命ホールを連想するような響きでした。なんとなく周囲の声量が上がったような気がしました。

T1 全体的に響きは増した気がしたが、演奏はしづらかった。

S3 韶きに天井があるように感じられた。上に上った響きが上で広がるような印象。上ってただよう感じ、下りてこない。

S8 音程、ハーモニーは合わせやすくなったが、リズムやタイミングがぼやけて合わせにくくなったような気がしました。

B3 実際のホールがこれだったら嬉しい。残響が前に伝わる感触があった。

B4 韶きが増えたと感じた。

## 音場D

S8 基準よりも早く返ってくる感じがしました。

B3 吸音材に囲まれて歌う感覚に近かった。

B8 自分の声は聴きやすくなったが、周りの音や反響が聴きにくく、徐々に力みそうになっていった。

S5 男声がすごく聞きやすくなった？

T3 自他ともに周囲からの反響をよく聞くことができ、遠くに響いてゆく感覚もある。かなり歌い手にとってはありがたい環境。

B2 音の返りは増えたが、自分の音と他人の音が同等に返ってくるので、区別ができないように感じた。

A1 韶きとアンサンブルのしやすさのバランスがいいと感じた。エコーの強さがちょうど良い。

A3 音を切ってからの韶きの残り具合がホールっぽかった。

A4 バスの音が明らかに聞こえにくく感じました。倍音がきこえないような感覚がありました。

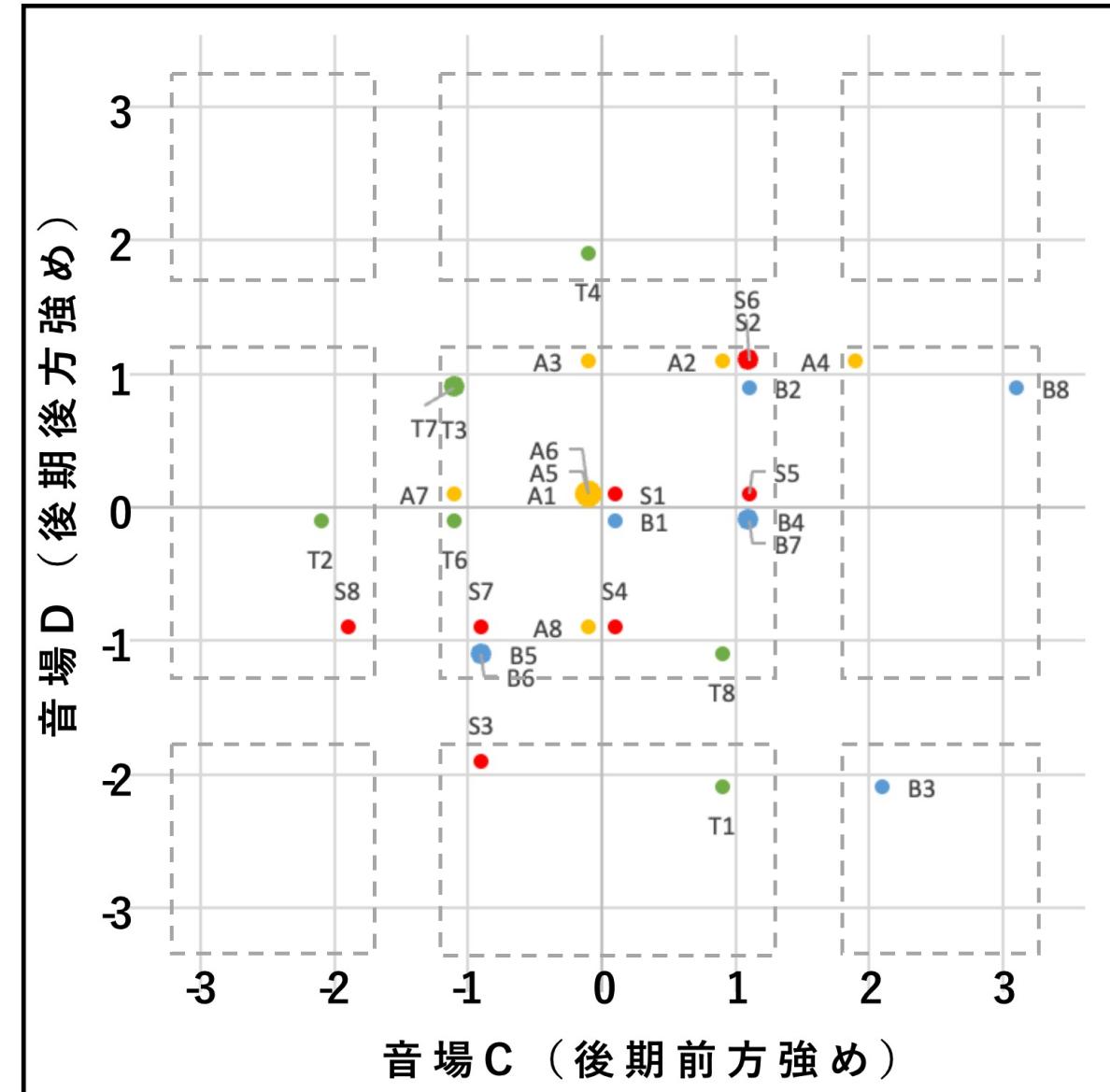
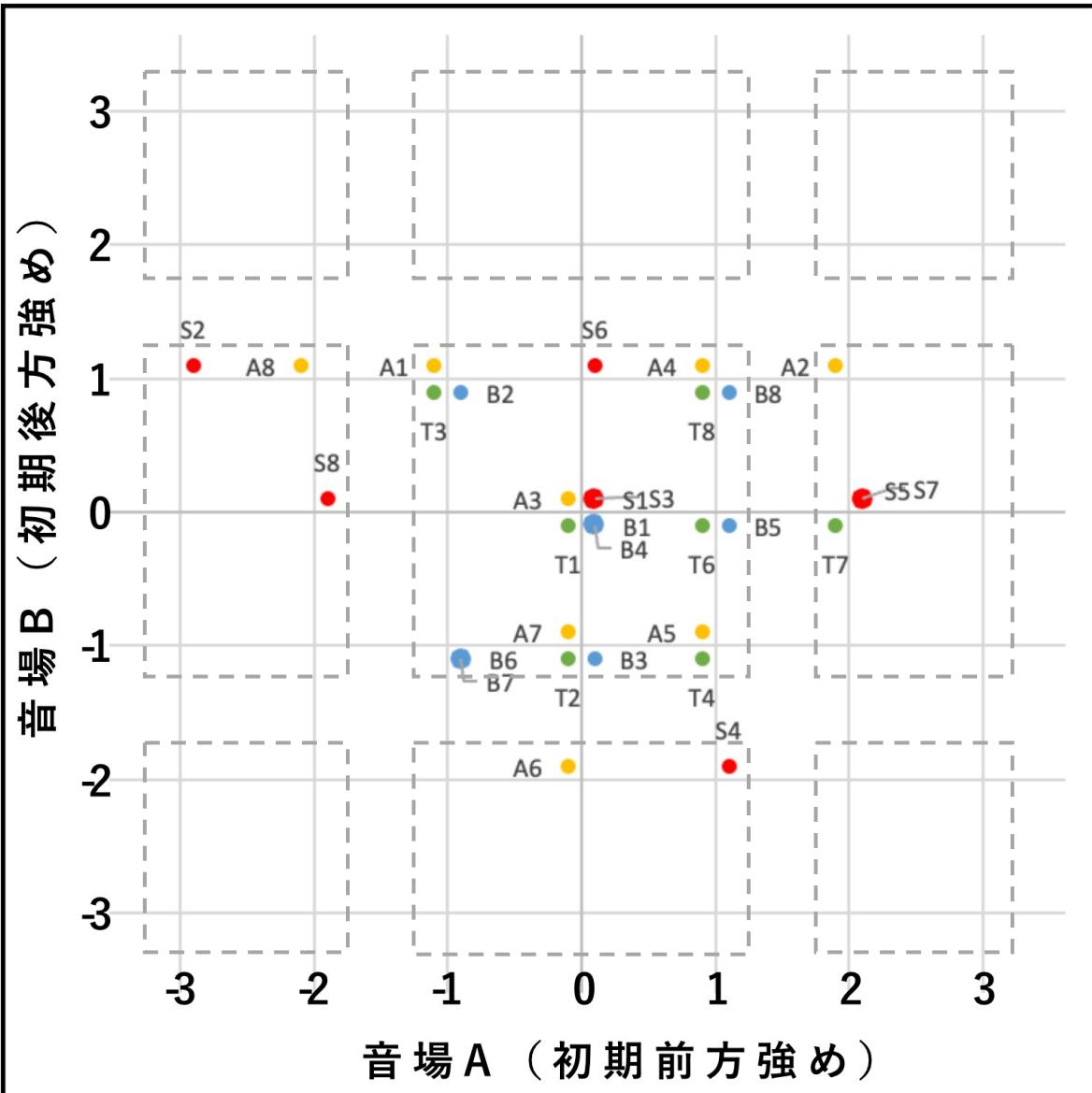
T1 他者の声がよく聞こえたことで演奏がしやすくなった気がした。韶きの具合が心地よかったです。

T4 高音が返ってくる感じがした。ちょっといいホール

T6 後者は前者よりムダ（？）な韶きがないような印象。

B1

B7 基準の環境の方が、近いパートの人の声が聞こえやすいように感じた。



## 音場A

S2 先程の例より演奏がとてもしやすくなつたと感じる。自分の演奏の調子もあるかもしれないが、強弱が全体的にとてもわかりやすくなつたと感じる。特にcresc.

S8 めっちゃひとの声きこえる!!ってなりました。自分の声がききにくく発声の瞬間ビビっちゃいます。

A8 自分の声は聞こえやすい、相手の声も。響く感じは減ったように思った。

S5 自分の声が聞きやすくなつた分、他人の声の響きが感じにくくなつた？

S7 うまい気になれた。

A2 全体的に響きが減つた気がした。こぢんまりした感じがした、

T7 響きがよくて、歌いやすく感じた。

## 音場B

- S4 韶きがのりにくくなったように感じた。低音の響きが少ないホールで歌った時と似てる印象。
- A6 出した音が近くに残るような感覚でした。

## 音場C

S8 音程、ハーモニーは合わせやすくなったが、リズムやタイミングがぼやけて合わせにくくなつたような気がしました。

T2 演奏しづらさの感覚が強くあった。理由はわからないが、当初は「反響は長め」と感じていたのに、途中からは「あまり響かない」と感じるようになった。

B8 東大ホールのような、響きが奥の方に吸い込まれていく感じ。残響とそば鳴りが分離できるので、発した音がどう響くかのフィードバックを得やすい。行為と結果を分離していろんな要素を動かせたので、強弱もアンサンブルの実のあるものになった。演奏もうまくいった。

A4 (具体的すぎるかもしれません) 第一生命ホールを連想するような響きました。なんとなく周囲の声量が上がったような気がしました。

B3 実際のホールがこれだったら嬉しい。残響が前に伝わる感触があった。

## 音場D

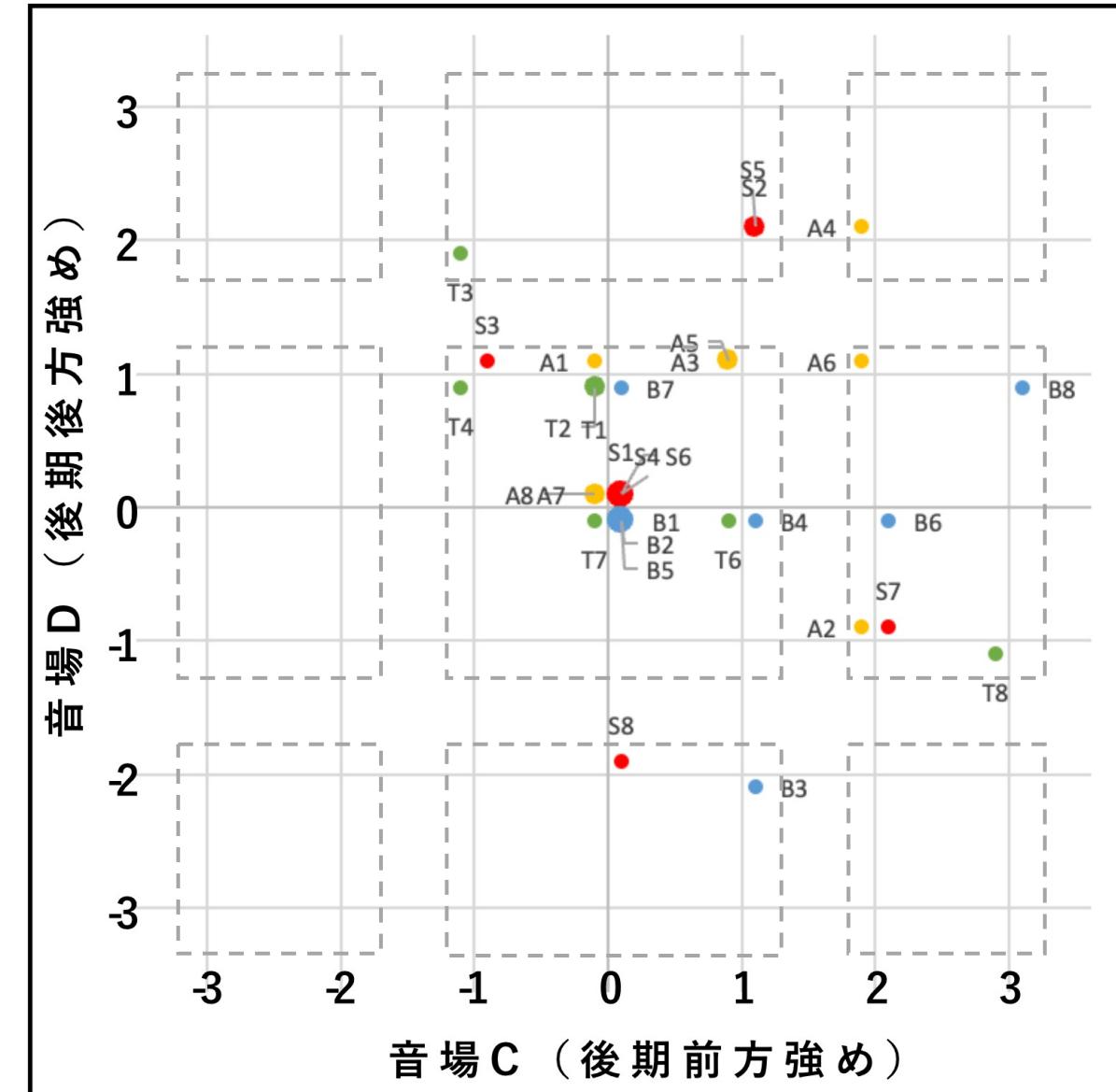
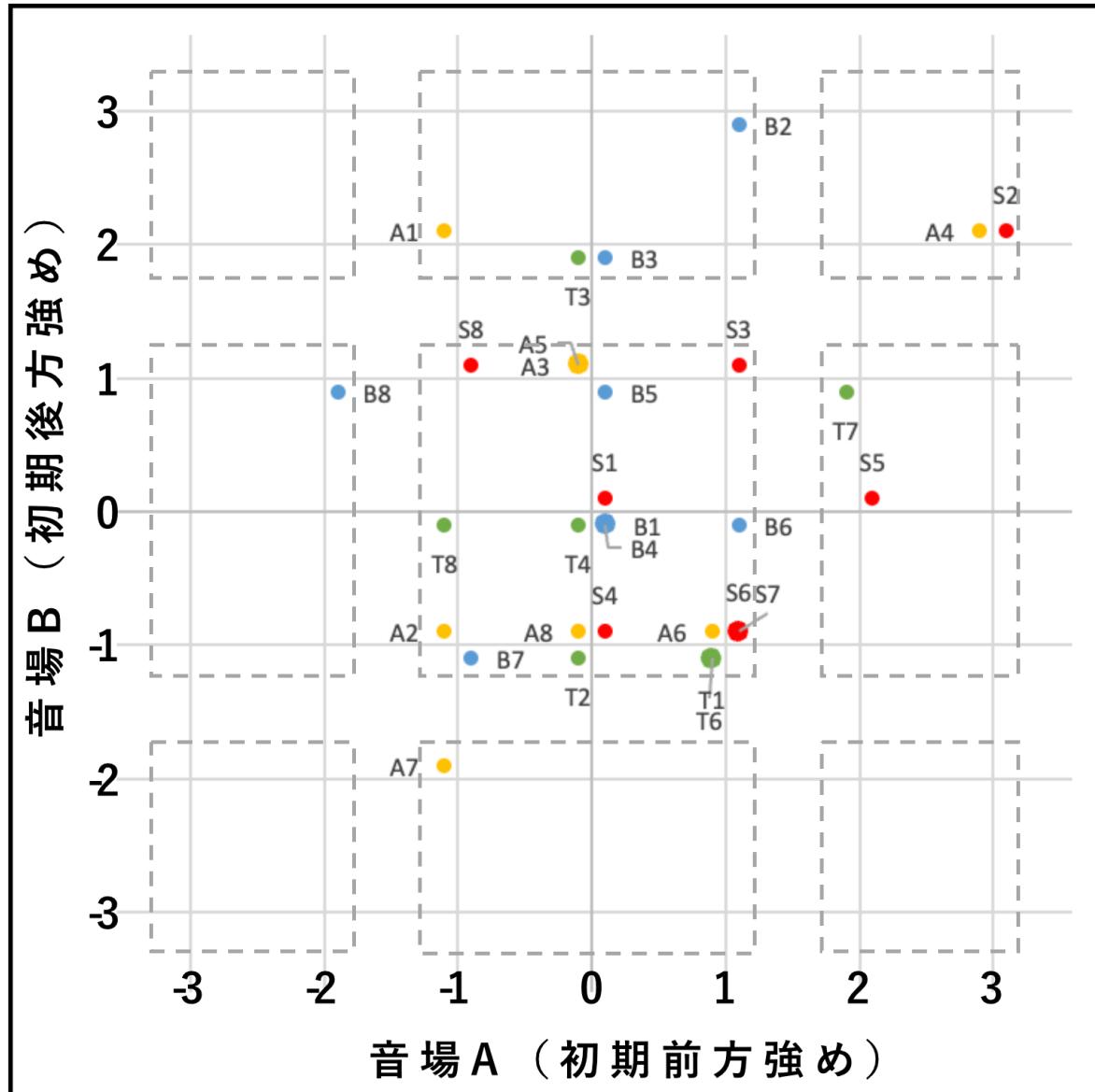
S3 空間があまり響いてないように感じた。高音は響いても自分の真正面に返ってくるような印象。

T1 他者の声がよく聞こえたことで演奏がしやすくなった気がした。響きの具合が心地よかったです。

B3 吸音材に囲まれて歌う感覚に近かった。

T4 高音が返ってくる感じがした。ちょっといいホール

## 強弱の付けやすさ



## 音場A

B8 基準と比べて、響きの濃度がうすまって代わりに客席方向の奥行が足された感じ。自分の声もある程度把握でき、周りの人の声も聴こえるが、響きが発散ぎみで、焦点を合わせずらく、アンサンブルや強弱の設定はしづらくなった。演奏もうまくいかなかったと思う。

S2 先程の例より演奏がとてもしやすくなったと感じる。自分の演奏の調子もあるかもしれないが、強弱が全体的にとてもわかりやすくなつたと感じる。特にcresc.

A4 4つの中で一番知らない感じの響き方でした。フレーズ末の残響についてはそんなにつよいと感じませんでした。

S5 自分の声が聞きやすくなつた分、他人の声の響きが感じにくくなつた？

T7 韶きがよくて、歌いややすく感じた。

## 音場B

A7 後半は音がペタッとする印象を受けた。

B2 特にとなりのテナーの音がよく聞こえた。ソプラノ、アルトは変わらず。また、長い音があまり響きすぎないので、音の中でも強弱がつけやすかった。

S2 個人的に、パターン1、2（EF、LB）より好きな響きだった。

A1 韶きとアンサンブルのしやすさのバランスはちょうど良い。ただロングトーンというかフレーズの切れ目（休符）にエコーが残ってしまい、そこは少しやりにくかった。

A4 韶きが明るい印象を受けました。

T3 韶きが遠くまでよく届いているかのような響きになった（特に女声側）。四声での和声も合わせやすくなっている。

B3 相手の音の間違いがよく聴こえてしまったからか、なかなか溶けにくい感じが（心理的にも）した。自他ともに声は聴こえやすい。

## 音場C

T8 クレッシェンド部分のまとまりやすさが高まった？上手い団がより上手く聞こえる的な？

B8 東大ホールのような、響きが奥の方に吸い込まれていく感じ。残響とそば鳴りが分離できるので、発した音がどう響くかのフィードバックを得やすい。行為と結果を分離していろんな要素を動かせたので、強弱もアンサンブルの実のあるものになった。演奏もうまくいった。

S7

A2 一番（パターンの中では）歌いやすかったです。

A4 （具体的すぎるかもしれません）第一生命ホールを連想するような響きでした。なんとなく周囲の声量が上がったような気がしました。

A6 何かが微妙に違うな～くらいには思いましたが、何がと聞かれると答えられない感じです。

B6 皆が歌いやすそうにしていたのでそれに乗れた感じ。

## 音場D

S8 基準よりも早く返ってくる感じがしました。

B3 吸音材に囲まれて歌う感覚に近かった。

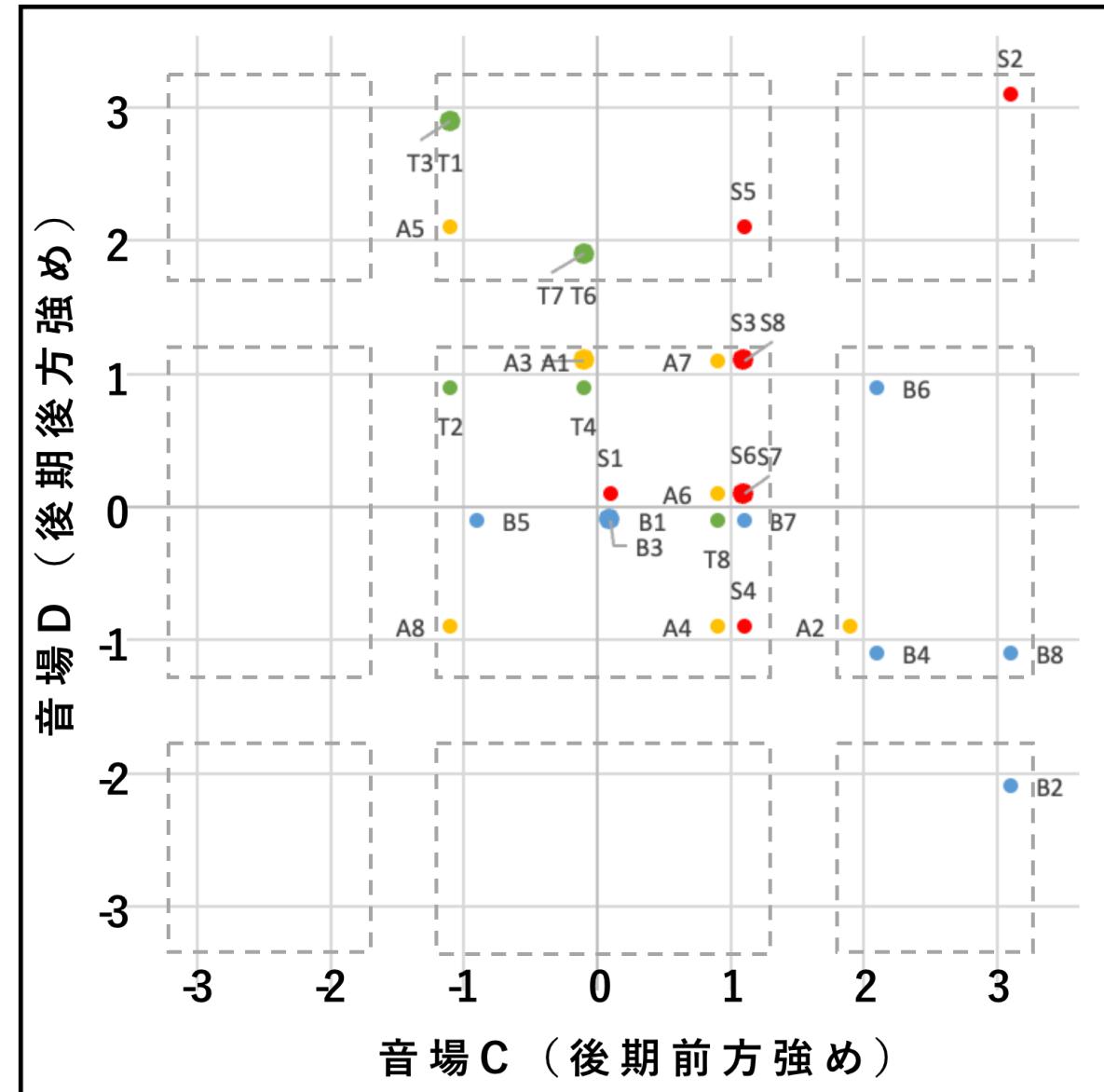
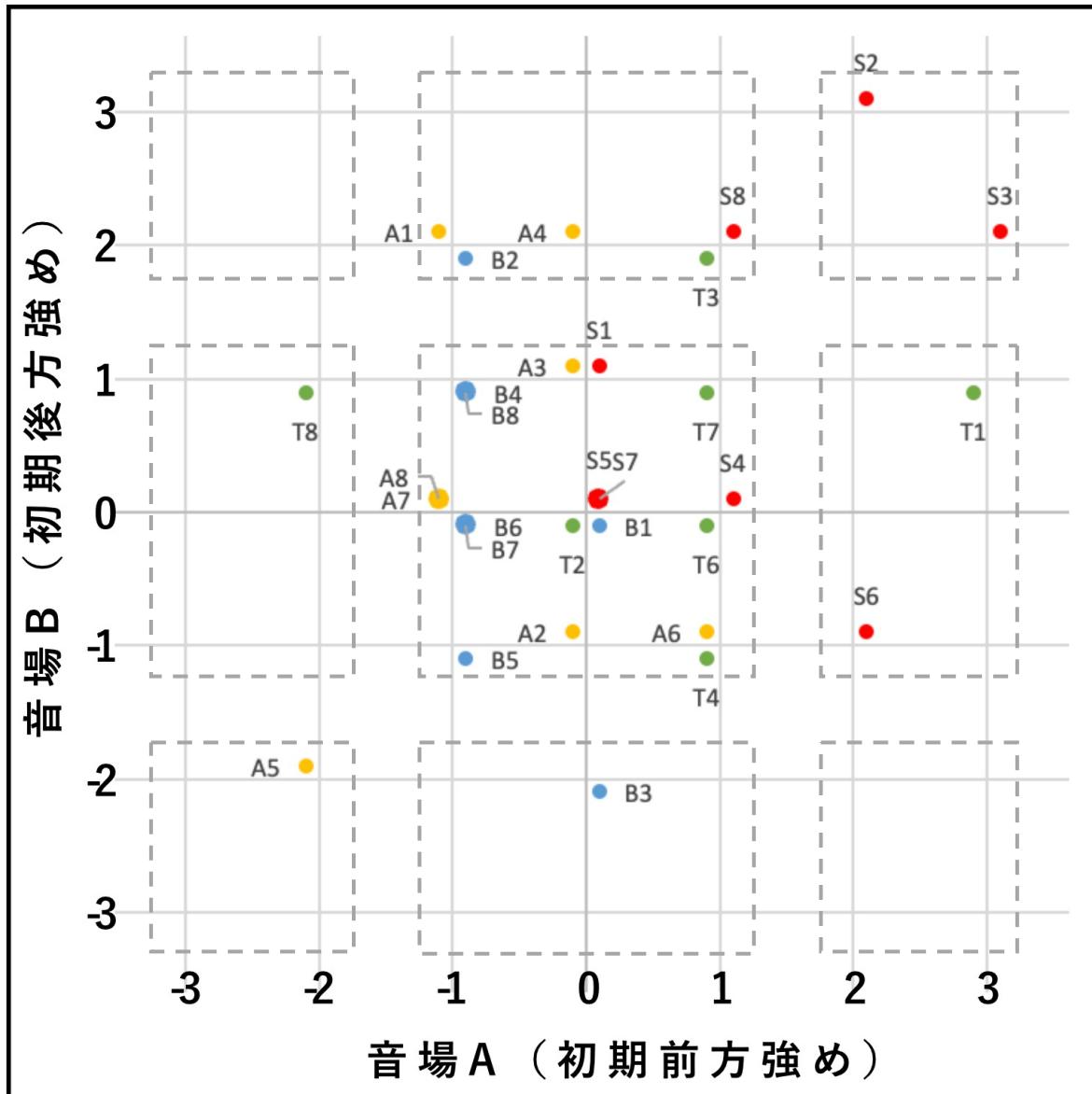
S2 韶きが減り、他のパートに合わせやすくなつたと感じた。反対に、韶きが減つた分、多くエネルギーを使い、疲れやすくなつた。

S5 男声がすごく聞きやすくなつた？

A4 バスの音が明らかに聞こえにくく感じました。倍音がきこえないような感覚がありました。

T3 自他ともに周囲からの反響をよく聴くことができ、遠くに響いてゆく感覚もある。かなり歌い手にとってはありがたい環境。

## アンサンブルのしやすさ



## 音場A

- A5 教会みたいに響きがはんきょうしてボワーンとなるかんじがした。自分の声はあまりきこえない。  
T8 広くて響かないけど客席では響いてるだろうな～みたいなホールのイメージ

S3 韶くところが遠く感じたが、遠いところから戻ってくる聴こえ方に感じた。（図）

T1 韶きは増えたが、あっさりした（クリア）な感じになった気がした。そのため自分・他者の声が聞きやすくなった気がする。少しハモリやすくなかった。

S2 先程の例より演奏がとてもしやすくなったと感じる。自分の演奏の調子もあるかもしれないが、強弱が全体的にとてもわかりやすくなったと感じる。特にcresc.

S6 深みが感じられた。

## 音場B

A5 自分に返ってくるというより、遠くで響いてるかんじがした。  
B3 相手の音の間違いがよく聴こえてしまったからか、なかなか溶けにくい感じが（心理的にも）した。  
自他ともに声は聴こえやすい。

S2 個人的に、パターン1、2（EF、LB）より好きな響きだった。  
S3 韶きが下に下がるような感じがした。高音は上がった。（図）  
S8 韶きは悪くない印象でしたがなんか心細くなっちゃいました。  
A1 韶きとアンサンブルのしやすさのバランスはちょうど良い。ただロングトーンというかフレーズの切れ目（休符）にエコーが残ってしまい、そこは少しやりにくかった。  
A4 韶きが明るい印象を受けました。  
T3 韶きが遠くまでよく届いているかのような響きになった（特に女声側）。四声での和声も合わせやすくなっている。  
B2 特にとなりのテナーの音がよく聞こえた。ソプラノ、アルトは変わらず。また、長い音があまり響きすぎないので、音の中でも強弱がつけやすかった。

## 音場C

- S2 音を伸ばして消えた後の残響が、全てのパートがキレイに溶け合っているように感じて良かった。
- B2 四つの声部がちょうどよいバランスで重なった音が返ってくるので、客席で聞こえる音を直接モニターしているように感じてアンサンブルがしやすかった。
- B8 東大ホールのような、響きが奥の方に吸い込まれていく感じ。残響とそば鳴りが分離できるので、発した音がどう響くかのフィードバックを得やすい。行為と結果を分離していろんな要素を動かせたので、強弱もアンサンブルの実のあるものになった。演奏もうまくいった。
- A2 一番（パターンの中では）歌いやすかったです。
- B4 韶きが増えたと感じた。
- B6 皆が歌いやすそうにしていたのでそれに乗れた感じ。

## 音場D

B2 音の返りは増えたが、自分の音と他人の音が同等に返ってくるので、区別ができないように感じた。

S2 韶きが減り、他のパートに合わせやすくなつたと感じた。反対に、韶きが減つた分、多くエネルギーを使い、疲れやすくなつた。

T1 他者の声がよく聞こえたことで演奏がしやすくなつた気がした。韶きの具合が心地よかったです。

T3 自他ともに周囲からの反響をよく聴くことができ、遠くに響いてゆく感覚もある。かなり歌い手にとってはありがたい環境。

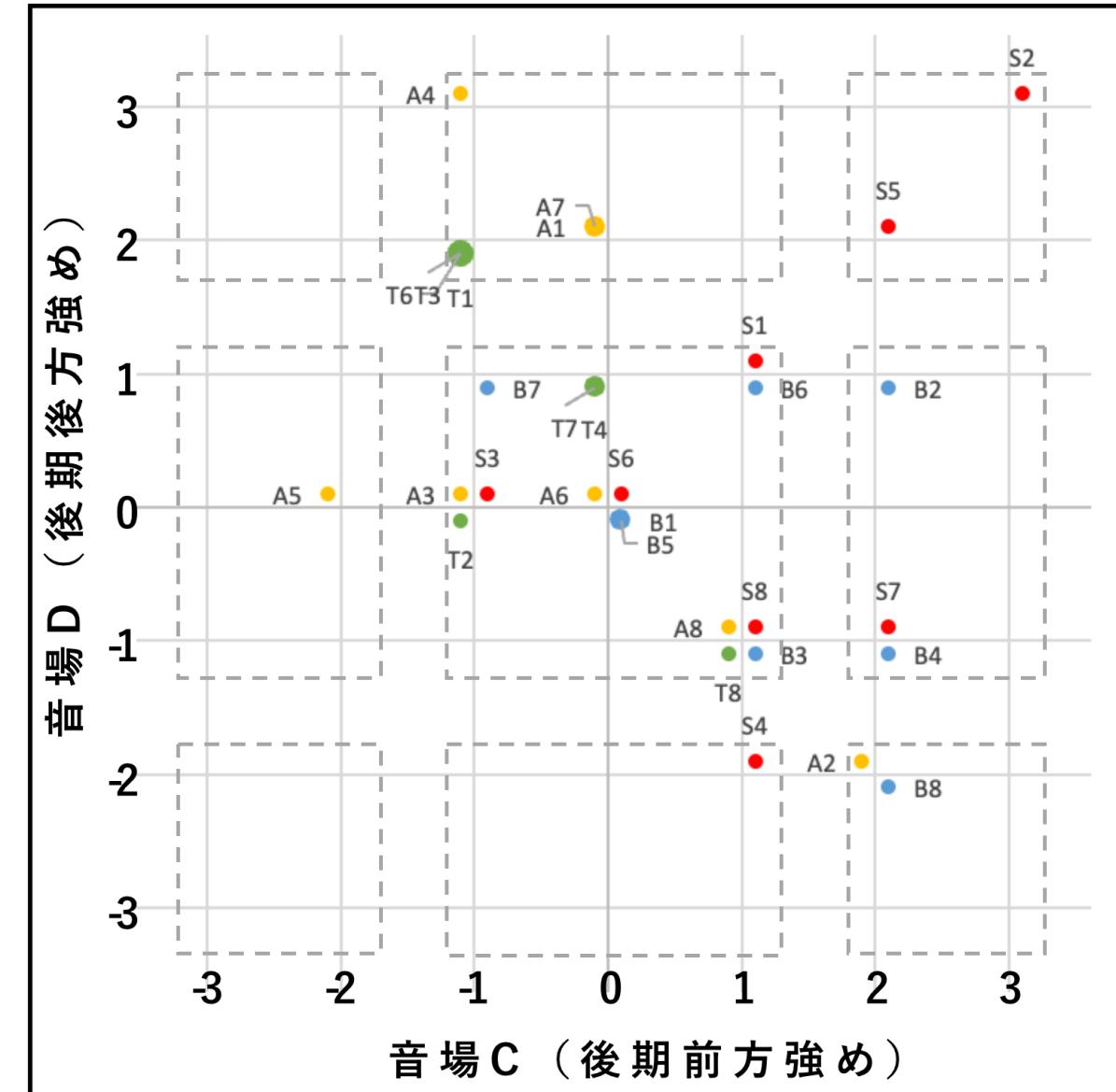
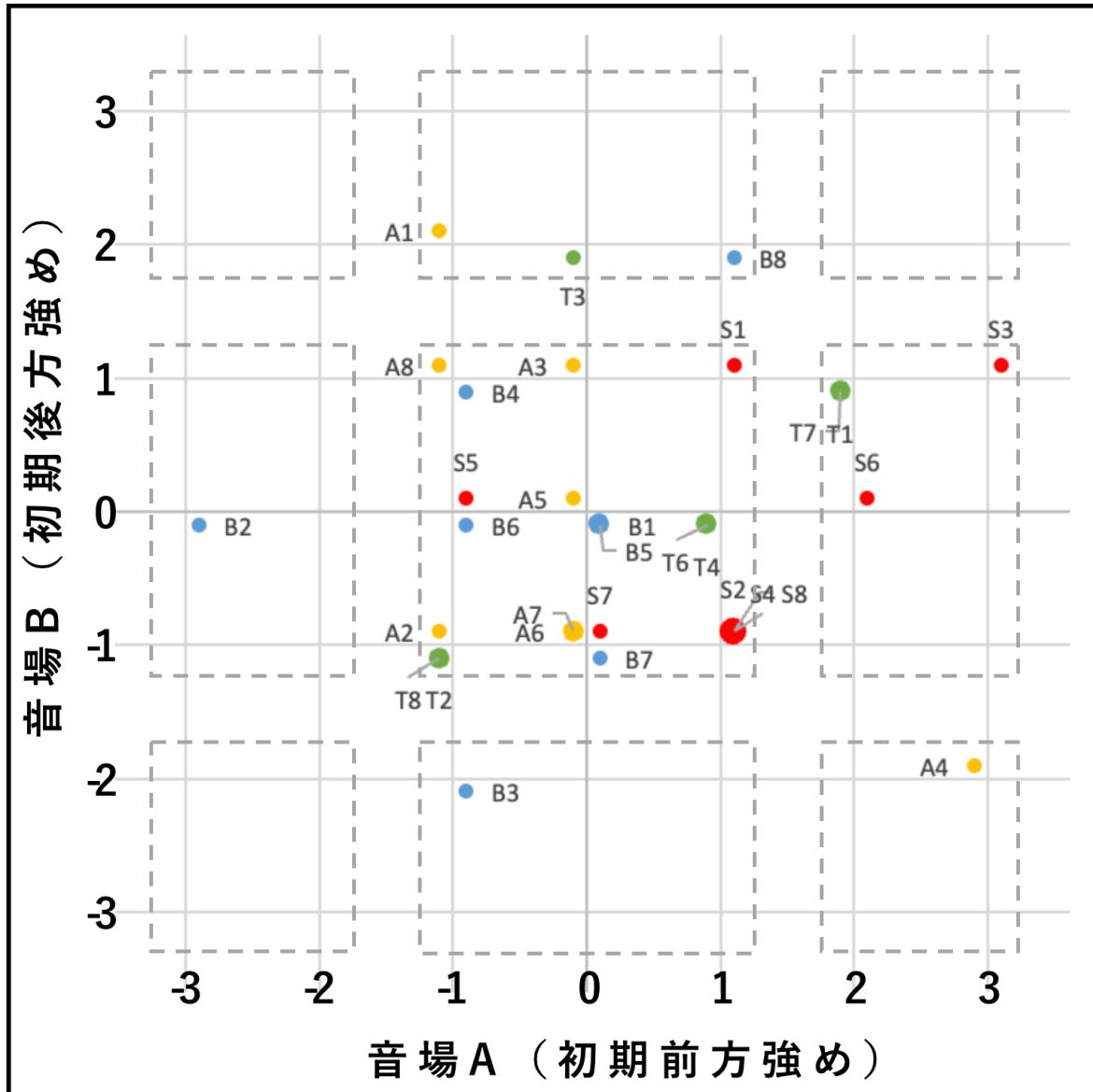
S5 男声がすごく聞きやすくなつた？

A5 他の人の音がきこえた。のばすのが上手くできた

T6 後者は前者よりムダ（？）な韶きがないような印象。

T7 あまりよくわからないけど...

# 溶け合う感じ



音場A

B2 音が分離して感じたので、注意を向ければ他のどのパートも取り出して聴くことができると感じました。

S3 韶くところが遠く感じたが、遠いところから戻ってくる聴こえ方に感じた。（図）

A4 4つの中で一番知らない感じの響き方でした。フレーズ末の残響についてはそんなにつよいと感じませんでした。

S6 深みが感じられた。

T1 韶きは増えたが、あっさりした（クリア）な感じになった気がした。そのため自分・他者の声が聞きやすくなった気がする。少しハモリやすくなかった。

T7 韶きがよくて、歌いやすく感じた。

## 音場B

A4 韶きが明るい印象を受けました。

B3 相手の音の間違いがよく聴こえてしまったからか、なかなか溶けにくい感じが（心理的にも）した。自他ともに声は聴こえやすい。

A1 韶きとアンサンブルのしやすさのバランスはちょうど良い。ただロングトーンというかフレーズの切れ目（休符）にエコーが残ってしまい、そこは少しやりにくかった。

T3 韶きが遠くまでよく届いているかのような響きになった（特に女声側）。四声での和声も合わせやすくなっている。

B8 自分の声が聴こえにくくなる代わりに、残響としてまとまった響き（4声のハーモニー）が返ってくる感じがあった。近くの人ほど聞こえにくく、遠くの人ほど聴こえやすい（特にソプラノ）。残響から逆算して歌うと、多少強弱やアンサンブルは向上させることができた。

## 音場C

A5 韶きが少し減った気がした。さいしょのがうたいやすい。

S2 音を伸ばして消えた後の残響が、全てのパートがキレイに溶け合っているように感じて良かった。

S5 特になかった…ごめんなさい

S7

A2 一番（パターンの中では）歌いやすかったです。

B2 四つの声部がちょうどよいバランスで重なった音が返ってくるので、客席で聞こえる音を直接モニターしているように感じてアンサンブルがしやすかった。

B4 韶きが増えたと感じた。

B8 東大ホールのような、韶きが奥の方に吸い込まれていく感じ。残響とそば鳴りが分離できるので、発した音がどう響くかのフィードバックを得やすい。行為と結果を分離していろんな要素を動かせたので、強弱もアンサンブルの実のあるものになった。演奏もうまくいった。

## 音場D

S4 基準音場より他パートの人の声が届きにくく感じ、アンサンブルでの音のまとまりが減ったと思う。

A2 パターン1（EF）よりは歌いやすかったが、小さいホールで演奏している感じがした。

B8 自分の声は聴きやすくなったが、周りの音や反響が聴きにくく、徐々に力みそうになっていった。

S2 韶きが減り、他のパートに合わせやすくなつたと感じた。反対に、韶きが減つた分、多くエネルギーを使い、疲れやすくなつた。

A4 バスの音が明らかに聞こえにくく感じました。倍音がきこえないような感覚がありました。

S5 男声がすごく聞きやすくなつた？

A1 韶きとアンサンブルのしやすさのバランスがいいと感じた。エコーの強さがちょうど良い。

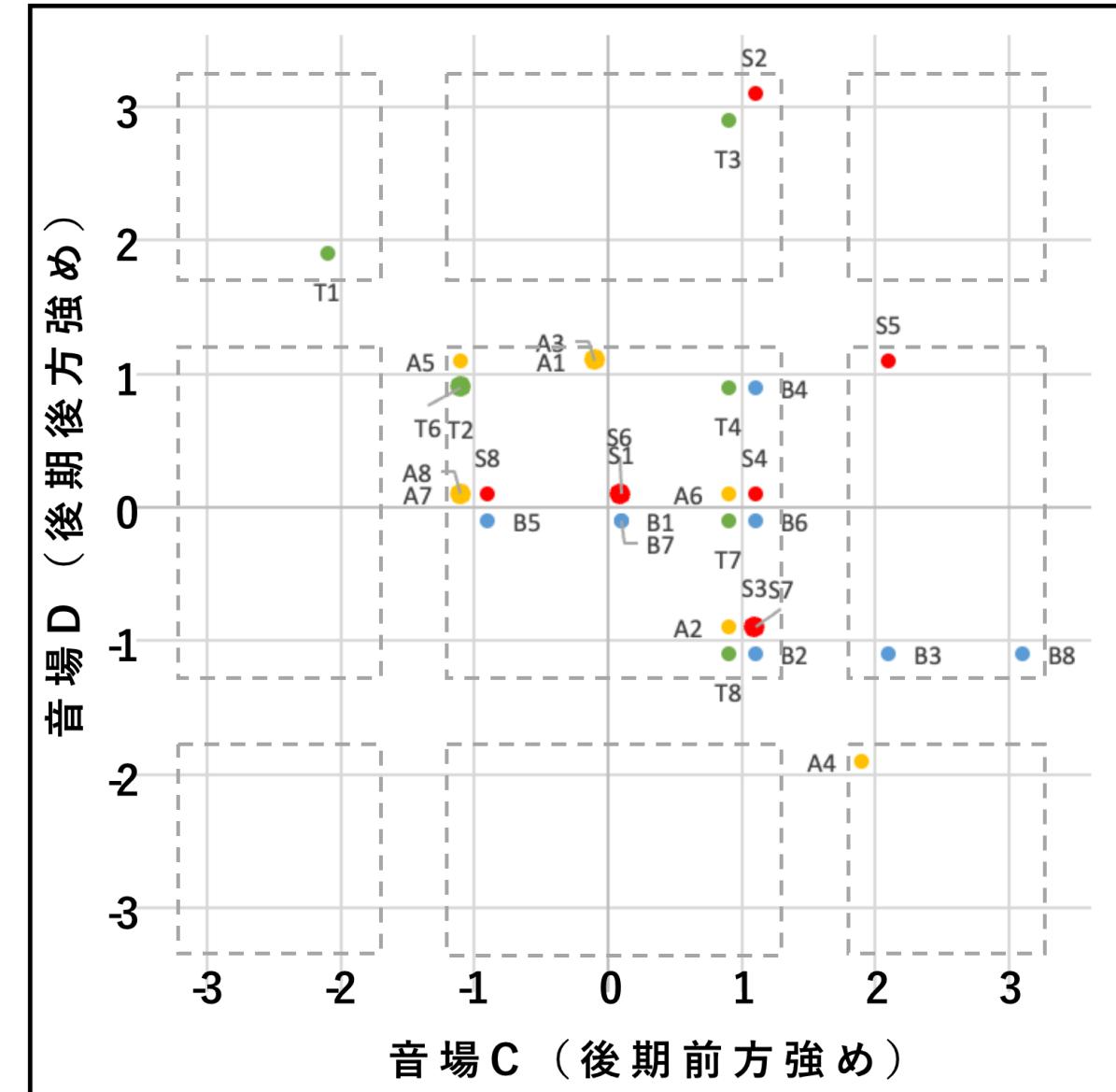
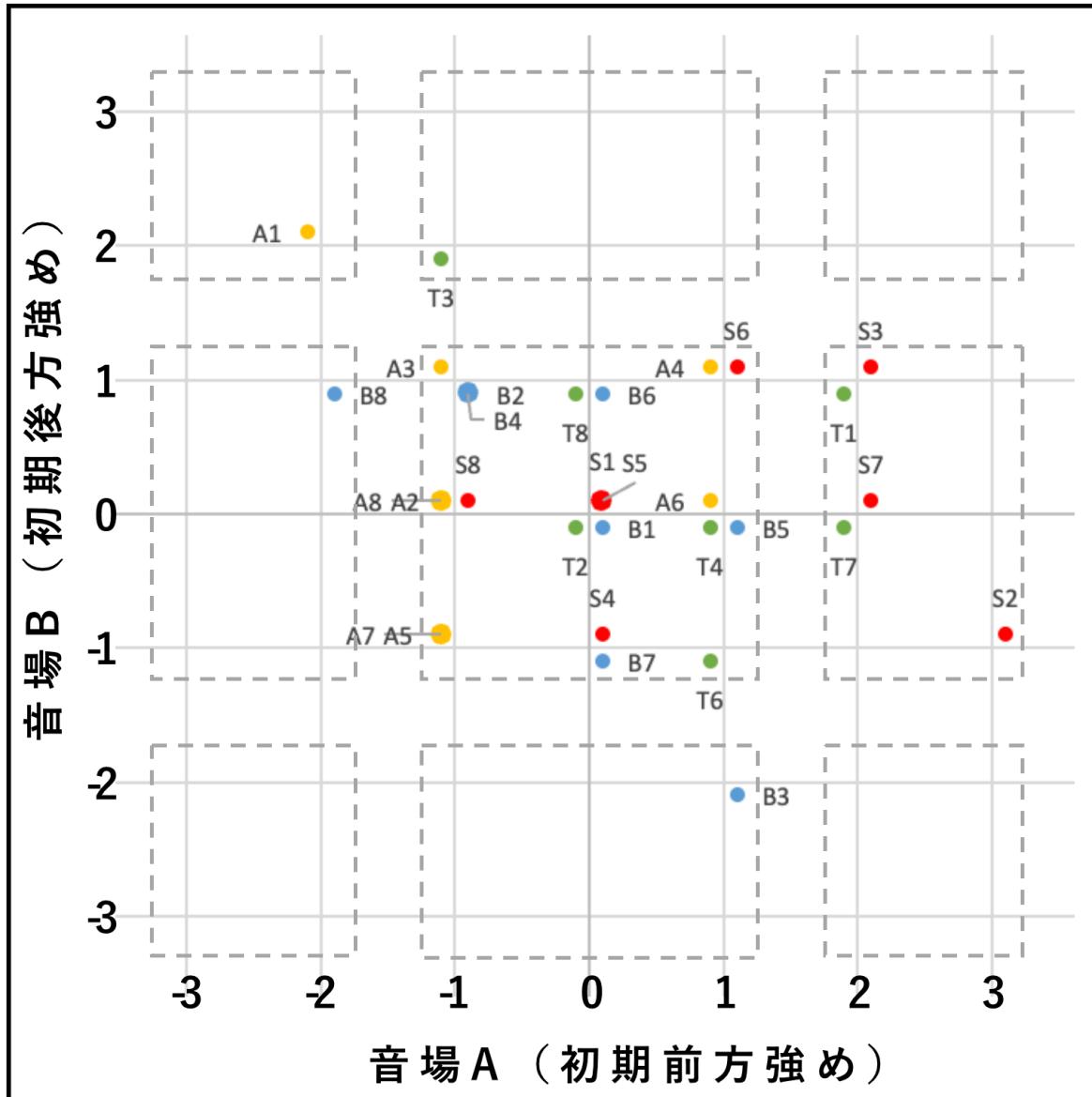
A7

T1 他者の声がよく聞こえたことで演奏がしやすくなつた気がした。韶きの具合が心地よかったです。

T3 自他ともに周囲からの反響をよく聞くことができ、遠くに響いてゆく感覚もある。かなり歌い手にとってはありがたい環境。

T6 後者は前者よりムダ（？）な韶きがないような印象。

# 演奏が上手くいったか



## 音場A

A1 音がもやもやして他の人の聞こえ方がクリアでなくなった気がした。ロングトーンが少し苦しく感じた。

B8 基準と比べて、響きの濃度がうすまって代わりに客席方向の奥行が足された感じ。自分の声もある程度把握でき、周りの人の声も聴こえるが、響きが発散ぎみで、焦点を合わせずらく、アンサンブルや強弱の設定はしづらくなかった。演奏もうまくいかなかったと思う。

S2 先程の例より演奏がとてもしやすくなったと感じる。自分の演奏の調子もあるかもしれないが、強弱が全体的にとてもわかりやすくなつたと感じる。特にcresc.

S3 韶くところが遠く感じたが、遠いところから戻ってくる聴こえ方に感じた。（図）

S7 うまい気になれた。

T1 韶きは増えたが、あっさりした（クリア）な感じになった気がした。そのため自分・他者の声が聞きやすくなつた気がする。少しハモリやすくなつた。

T7 韶きがよくて、歌いややすく感じた。

## 音場B

B3 相手の音の間違いがよく聴こえてしまったからか、なかなか溶けにくい感じが（心理的にも）した。自他ともに声は聴こえやすい。

A1 韶きとアンサンブルのしやすさのバランスはちょうど良い。ただロングトーンというかフレーズの切れ目（休符）にエコーが残ってしまい、そこは少しやりにくかった。

T3 韶きが遠くまでよく届いているかのような響きになった（特に女声側）。四声での和声も合わせやすくなっている。

## 音場C

T1 全体的に響きは増した気がしたが、演奏はしづらかった。

B8 東大ホールのような、響きが奥の方に吸い込まれていく感じ。残響とそば鳴りが分離できるので、発した音がどう響くかのフィードバックを得やすい。行為と結果を分離していろんな要素を動かせたので、強弱もアンサンブルの実のあるものになった。演奏もうまくいった。

S5 特になかった…ごめんなさい

A4 (具体的すぎるかもしれません) 第一生命ホールを連想するような響きでした。なんとなく周囲の声量が上がったような気がしました。

B3 実際のホールがこれだったら嬉しい。残響が前に伝わる感触があった。

## 音場D

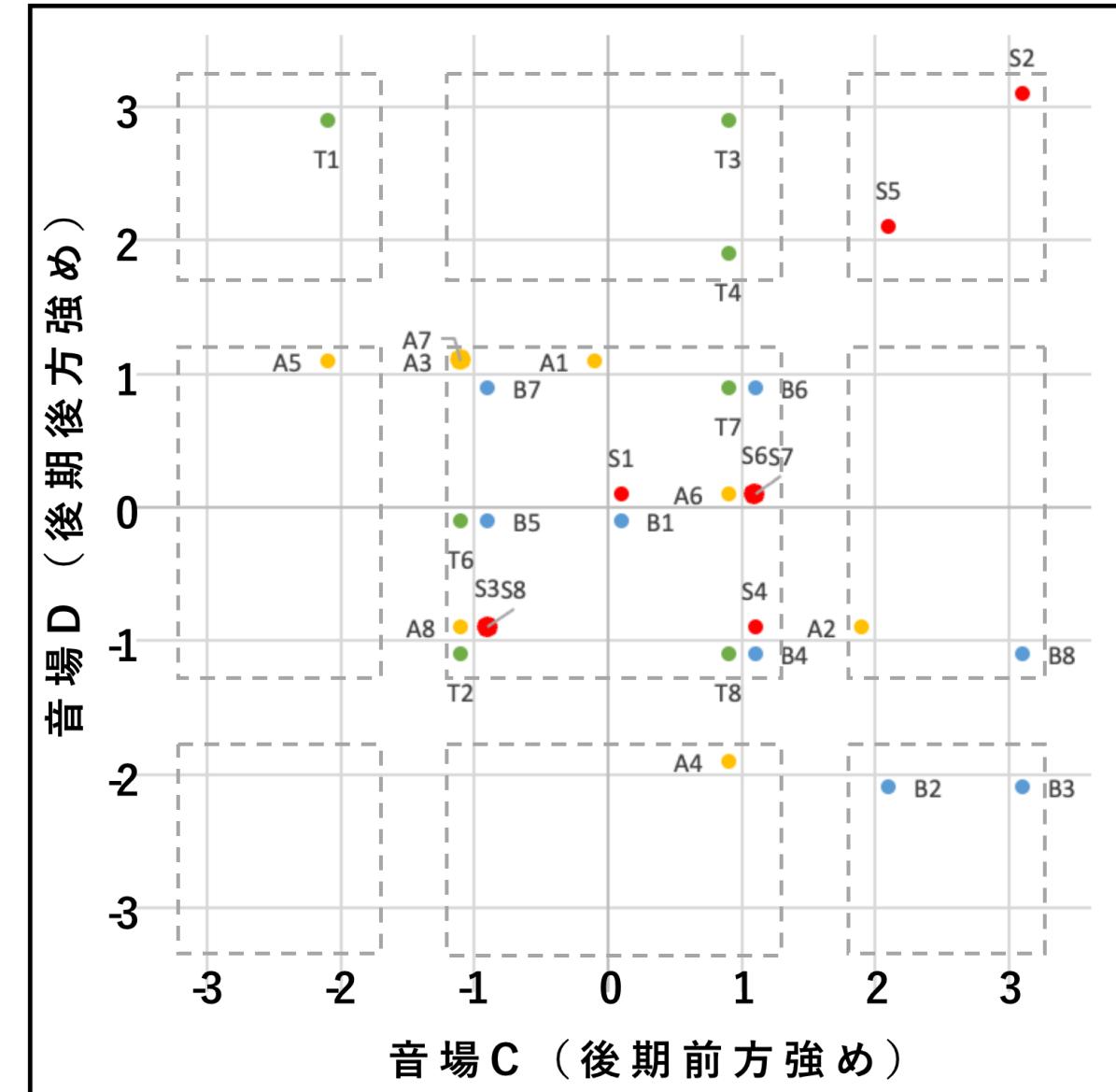
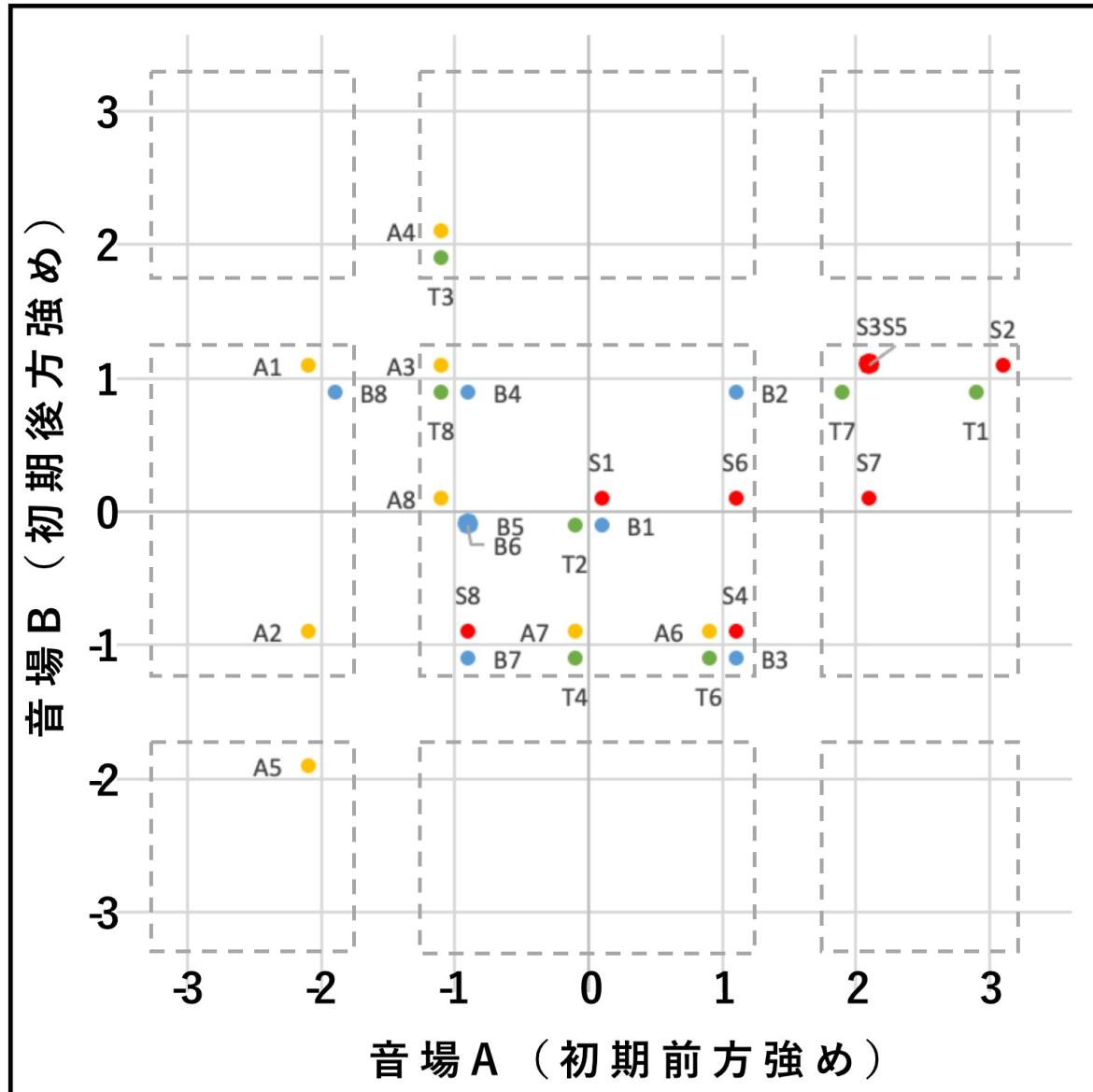
A4 バスの音が明らかに聞こえにくく感じました。倍音がきこえないような感覚がありました。

S2 韶きが減り、他のパートに合わせやすくなつたと感じた。反対に、韶きが減つた分、多くエネルギーを使い、疲れやすくなつた。

T3 自他ともに周囲からの反響をよく聴くことができ、遠くに響いてゆく感覚もある。かなり歌い手にとってはありがたい環境。

T1 他者の声がよく聞こえたことで演奏がしやすくなつた気がした。韶きの具合が心地よかったです。

## 演奏のしやすさ



## 音場A

A1 音がもやもやして他の人の聞こえ方がクリアでなくなった気がした。ロングトーンが少し苦しく感じた。

A2 全体的に響きが減った気がした。こぢんまりした感じがした、

A5 教会みたいに響きがはんきょうしてボワーンとなるかんじがした。自分の声はあまりきこえない。

B8 基準と比べて、響きの濃度がうすまって代わりに客席方向の奥行が足された感じ。自分の声もある程度把握でき、周りの人の声も聴こえるが、響きが発散ぎみで、焦点を合わせずらく、アンサンブルや強弱の設定はしづらくなかった。演奏もうまくいかなかったと思う。

S2 先程の例より演奏がとてもしやすくなったと感じる。自分の演奏の調子もあるかもしれないが、強弱が全体的にとてもわかりやすくなったと感じる。特にcresc.

T1 韶きは増えたが、あっさりした（クリア）な感じになった気がした。そのため自分・他者の声が聞きやすくなった気がする。少しハモリやすくなかった。

S3 韶くところが遠く感じたが、遠いところから戻ってくる聴こえ方に感じた。（図）

S5 自分の声が聞きやすくなった分、他人の声の響きが感じにくくなかった？

S7 うまい気になれた。

T7 韶きがよくて、歌いややすく感じた。

音場B

A5 自分に返ってくるというより、遠くで響いてるかんじがした。

A4 韶きが明るい印象を受けました。

T3 韶きが遠くまでよく届いているかのような響きになった（特に女声側）。四声での和声も合わせやすくなっている。

## 音場C

A5 韶きが少し減った気がした。さいしょのがうたいやすい。

T1 全体的に響きは増した気がしたが、演奏はしづらかった。

S2 音を伸ばして消えた後の残響が、全てのパートがキレイに溶け合っているように感じて良かった。

B3 実際のホールがこれだったら嬉しい。残響が前に伝わる感触があった。

B8 東大ホールのような、響きが奥の方に吸い込まれていく感じ。残響とそば鳴りが分離できるので、発した音がどう響くかのフィードバックを得やすい。行為と結果を分離していろんな要素を動かせたので、強弱もアンサンブルの実のあるものになった。演奏もうまくいった。

S5 特になかった…ごめんなさい

A2 一番（パターンの中では）歌いやすかったです。

B2 四つの声部がちょうどよいバランスで重なった音が返ってくるので、客席で聞こえる音を直接モニターしているように感じてアンサンブルがしやすかった。

## 音場D

- A4 バスの音が明らかに聞こえにくく感じました。倍音がきこえないような感覚がありました。
- B2 音の返りは増えたが、自分の音と他人の音が同等に返ってくるので、区別ができないように感じた。
- B3 吸音材に囲まれて歌う感覚に近かった。

S2 韶きが減り、他のパートに合わせやすくなったと感じた。反対に、響きが減った分、多くエネルギーを使い、疲れやすくなかった。

- T1 他者の声がよく聞こえたことで演奏がしやすくなった気がした。響きの具合が心地よかったです。
- T3 自他ともに周囲からの反響をよく聞くことができ、遠くに響いてゆく感覚もある。かなり歌い手にとってはありがたい環境。
- S5 男声がすごく聞きやすくなった？
- T4 高音が返ってくる感じがした。ちょっといいホール